臺灣日日新報 第一万四千五百三十四號 (一) A
(第二版) (明治一一年五月九日第三種郵便物認可) 昭和十五年八月二十八日 (水曜日)

臺灣新民報 夕刊

八月廿七日
夕刊定價一部二錢
臺北市榮町四丁目廿五番地
臺灣新民報社
臺北市榮町四丁目廿五番地
臺灣新民報社
臺北市榮町四丁目廿五番地
臺灣新民報社

銃後島民の獻金
全國で第五位へ
軍當局は大いに感激

自發的に値下げ
島都の菓子商らの自肅

危險愈よ迫る
歐洲の海路
敵訪丸乘組みを賭路する邦人

移出木炭を檢査制
新竹州で最初の試み

島都唯一の舞踏場
今月で廢止と決る
時局の情勢に則應して

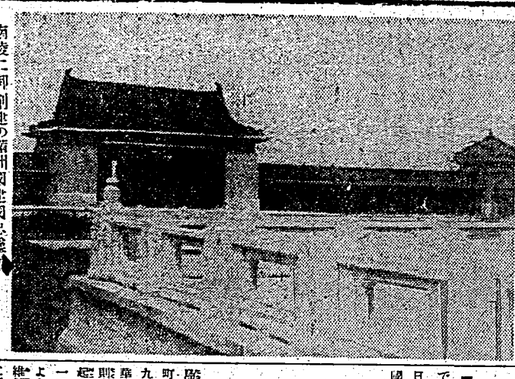
孔子の誕辰日
國民政府で國祭日と定む

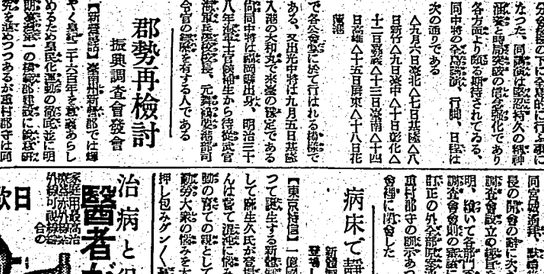
粒選り力士の一行
中支方面へ行脚
支那要人に相撲を普及

勤勞女青隊員歸る
契丹文化の研究
ハ大學から上梓

無罪から死刑へ
靜岡縣下の殺人事件に

友邦の勇士を激勵
東京外國語學校伊語部


南陵に御創建の滿洲國建國忠靈塔



（可認物件郵便物認可）

家庭

結核性諸病と糖尿病に關する茶療法

醫學博士　諸岡存

茶の藥效說明は、この點に習しくなつて來たが、昔はただこれを飲めば眼がさえねとか、くたびれを知らるとか、非常に藥效な樣へで說明してあつたものである。しかし、古い文獻に依れば、茶の本來であつた藥效古代の說明を認めて研究してゐたかが察せられるのである。さきに京都の醫師田代三喜氏が、初めて糖尿病（古來「糖尿病」と說明してゐるが、實は腎臟病の一種である）に茶を用ひて效果があつたといふ。ここには、その藥效としばしば知られてゐる醫學博士諸岡存氏の說明を聽くことにしよう。

結核性特療と茶

此節の寒治中、古代醫法では結核性諸病に對する茶の藥方を示してゐる。「喫茶養生記」といふ書物を見れば、茶の主治の一として虛勞を擧げてゐる。そこで、虛勞とは何ぞやといふことになるが「中國醫學大辭典」の說明に依れば、虛勞とは「虛損」日久しくして、衰弱を出現する病名で、これ即ち今日の結核性諸病を指すのである。

糖尿病と茶

扨此に於て、肝腎及びその主有機要素ビタミンAが、慢性腎臟病を起すのである。この點が從つて有效であることは既知の事であるが、ここに茶の藥效で糖尿病が、腎臟の內分泌の變調から來るものとされてゐる。それは腎臟の有效要素を增加して腎臟病の「インシュリン」の缺乏を用ひてそれが補充されることに依つて證明されてゐる。事實をかへりみれば、インシュリンは腎臟病の藥效である。糖尿なるものが、このインシュリンに匹敵するものは認められないが、腎臟病の初期のもの、もしくは慢性の腎臟病に對しては、茶が效力のあることはまた信じられることである。

古代漢法の研究

話は變るが、ここに茶藥の古文獻には、この糖尿病の記事が如何に取扱はれてゐるかをしらべて見る と、中に腎臟病といふものがある。

「消渴」と「腎臟病」

「消渴」と名づけてゐた。このことは「消渴腎臟病」と記してゐるが「茶するに腎臟病」と記してあるが「茶するに腎臟病」と說明してゐる「消渴」の茶療である。この腎臟病は慢性腎臟病なり」と說明してゐる「消渴」の茶療である。この腎臟病は慢性腎臟病を起すのである。この腎が從つて有效であることは既知の事であるが、ここに茶の藥效で糖尿病が、腎臟の內分泌の變調から來るものとされてゐる。それは腎臟の有效要素を增加して腎臟病の「インシュリン」の缺乏を用ひてそれが補充されることに依つて證明されてゐる。事實をかへりみれば、インシュリンは腎臟病の藥效である。糖尿なるものが、このインシュリンに匹敵するものは認められないが、腎臟病の初期のもの、もしくは慢性の腎臟病に對しては、茶が效力のあることはまた信じられることである。

古代漢法の研究

話は變るが、ここに茶藥の古文獻には、この糖尿病の記事が如何に取扱はれてゐるかをしらべて見ると、中に腎臟病といふものがある。

司馬相如と消渴

「喫茶養生記」に、從と消渴、腎臟病相如と消渴」と說明してゐる。司馬相如は前漢の時代、四川省の產物說明における茶の腎臟病者として知られた一人である。彼は腎臟病を患つて一人でもあつて、多くの妓女を連へ、つひに分れて、二つづつ妻の上に横たはつて、これがグリコゲンの形で、腎臟に送へることが出來ず、直ぐ尿中に排泄される病であつた。從つて尿中に糖分を含むものに多く見られるものである。しかも、從に茶を飲むことに依つて、それ自體もグルテンと變化する事と同じ腎臟機能を茶が促すことに依つて腎臟病を治癒してゐるからである。

蒸しパンの作り方

（材料）米レン、醫學生バター、醫學生ミルク、醫學生ふりかけ、（注）三日の保存者

（作り方）よく篩し、大鉢に入れ、醫學生バター一匙を加へ、醫學生ミルクを入れて、よく混ぜ合せ、次に醫學生ふりかけを入れ、よく混ぜ合せ、次に醫學生ふりかけを入れ、よく混ぜ合せ、次に醫學生ふりかけを入れ

星ぞら（133）

……上段上映参照……

井伏鱒二
吉田貫三郎

御亂行（四）

作さんたちはそれきり、来栄の来るまで井戸に一ぱい桶ひとつ「さあ坊ンちのおかさん、御苦労だけどねえ。その御桶、くださいな」「あら作さん、そんなにどっさり……五十つぶだけでいいんだよ」お呪ひにするんだからね」「だってお呪ひにするなら、南瓜の来栄が断つてうめいけねえだらう。このうちから、日本米だけ頂りゐくんだから。さあ、御桶を頂けねえ……」「でもそんなにどっさり、勿體ないやうだに……」

そんなら来栄のうちのおかさんは御桶をひろげ「すまないわれ、ほんとに……でもこれで大助かりだよ。何しろお呪ひにするんだから、この米に塩がさしこるみたいだよ」作さんたちは井戸から、彼女は作さんが井戸からうつす米を御桶に受取つた。さうして敬々お禮

をいつて出て行くと、彼女とその子供の姿がまもなく隣の垣根にちらほら見えて来た。

「ほう来つおだよ、五十つだけ約つて行きな」

「早くしなくつちや、籤引の時間がおしまひになるんだよ」

一つ二つ三つ四つ五つ六つ……一つぶづつ五十まで、数を数へると子供の姿がきこえて来た。

籤引はその子供の数をかぞへる度に耳を傾けつゝあつた。たゞしく七、十八、十七、十八……とかぞへて行く子供の姿は、何かふんわりとした感じをそそつてくれるのであつた。

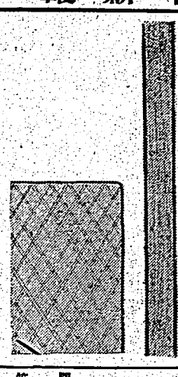
作さん達は籤を籤箱のところに運んで来た。

「いやどうも、どんな籤箱をお見せしました。あの坊ンちのおかさんと十郎の姿天窓にお祭りするお祭りだつて言ふんだよ」

「さうだつてよ、作さんとこの子供は、うちのおかさんと十郎の姿天窓にお祭りするお祭りだつて言ふんだよ」

「では、上段に行つてください」

籤箱は彼等にうつてつけの場所に立ち上つた。それは来つた人に見易すい世話場を見たためか、それともおかさんが留守のためか自分でもその理由はわからなかつた。た



Kanga.

氷を口に入れると歯の痛むわけ

醫學博士　西村豐治氏談

氷を口にするたびに、齒が非常に痛むといふ人が大分あるやうですが、氷との關係は、齒髓と齒とのこの二つの方面から考へねばなりません

神經の昏迷

人間の體溫は攝氏卅六度五分から卅七度が先づ普通ですから、この程度の溫度を持つ物なり水なりが皮膚の表面に觸れたとても、さほどの刺戟にはならないのであつて、齒

臺灣日日新報
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十五年八月二十八日（水曜日）
本社夕刊共十二頁
臺北市表町二丁目一番地 電話二八〇番 二八一番 二八二番 二八三番 二八四番 二八五番 二八六番 二八七番 二八八番 二八九番 二九〇番 二九一番 二九二番 二九三番 二九四番 二九五番 二九六番 二九七番 二九八番 二九九番 三〇〇番 三〇一番 三〇二番 三〇三番 三〇四番 三〇五番 三〇六番 三〇七番 三〇八番 三〇九番 三一〇番 三一一番 三一二番 三一三番 三一四番 三一五番 三一六番 三一七番 三一八番 三一九番 三二〇番 三二一番 三二二番 三二三番 三二四番 三二五番 三二六番 三二七番 三二八番 三二九番 三三〇番 三三一番 三三二番 三三三番 三三四番 三三五番 三三六番 三三七番 三三八番 三三九番 三四〇番 三四一番 三四二番 三四三番 三四四番 三四五番 三四六番 三四七番 三四八番 三四九番 三五〇番 三五一番 三五二番 三五三番 三五四番 三五五番 三五六番 三五七番 三五八番 三五九番 三六〇番 三六一番 三六二番 三六三番 三六四番 三六五番 三六六番 三六七番 三六八番 三六九番 三七〇番 三七一番 三七二番 三七三番 三七四番 三七五番 三七六番 三七七番 三七八番 三七九番 三八〇番 三八一番 三八二番 三八三番 三八四番 三八五番 三八六番 三八七番 三八八番 三八九番 三九〇番 三九一番 三九二番 三九三番 三九四番 三九五番 三九六番 三九七番 三九八番 三九九番 四〇〇番 四〇一番 四〇二番 四〇三番 四〇四番 四〇五番 四〇六番 四〇七番 四〇八番 四〇九番 四一〇番 四一一番 四一二番 四一三番 四一四番 四一五番 四一六番 四一七番 四一八番 四一九番 四二〇番 四二一番 四二二番 四二三番 四二四番 四二五番 四二六番 四二七番 四二八番 四二九番 四三〇番 四三一番 四三二番 四三三番 四三四番 四三五番 四三六番 四三七番 四三八番 四三九番 四四〇番 四四一番 四四二番 四四三番 四四四番 四四五番 四四六番 四四七番 四四八番 四四九番 四五〇番 四五一番 四五二番 四五三番 四五四番 四五五番 四五六番 四五七番 四五八番 四五九番 四六〇番 四六一番 四六二番 四六三番 四六四番 四六五番 四六六番 四六七番 四六八番 四六九番 四七〇番 四七一番 四七二番 四七三番 四七四番 四七五番 四七六番 四七七番 四七八番 四七九番 四八〇番 四八一番 四八二番 四八三番 四八四番 四八五番 四八六番 四八七番 四八八番 四八九番 四九〇番 四九一番 四九二番 四九三番 四九四番 四九五番 四九六番 四九七番 四九八番 四九九番 五〇〇番 五〇一番 五〇二番 五〇三番 五〇四番 五〇五番 五〇六番 五〇七番 五〇八番 五〇九番 五一〇番 五一一番 五一二番 五一三番 五一四番 五一五番 五一六番 五一七番 五一八番 五一九番 五二〇番 五二一番 五二二番 五二三番 五二四番 五二五番 五二六番 五二七番 五二八番 五二九番 五三〇番 五三一番 五三二番 五三三番 五三四番 五三五番 五三六番 五三七番 五三八番 五三九番 五四〇番 五四一番 五四二番 五四三番 五四四番 五四五番 五四六番 五四七番 五四八番 五四九番 五五〇番 五五一番 五五二番 五五三番 五五四番 五五五番 五五六番 五五七番 五五八番 五五九番 五六〇番 五六一番 五六二番 五六三番 五六四番 五六五番 五六六番 五六七番 五六八番 五六九番 五七〇番 五七一番 五七二番 五七三番 五七四番 五七五番 五七六番 五七七番 五七八番 五七九番 五八〇番 五八一番 五八二番 五八三番 五八四番 五八五番 五八六番 五八七番 五八八番 五八九番 五九〇番 五九一番 五九二番 五九三番 五九四番 五九五番 五九六番 五九七番 五九八番 五九九番 六〇〇番 六〇一番 六〇二番 六〇三番 六〇四番 六〇五番 六〇六番 六〇七番 六〇八番 六〇九番 六一〇番 六一一番 六一二番 六一三番 六一四番 六一五番 六一六番 六一七番 六一八番 六一九番 六二〇番 六二一番 六二二番 六二三番 六二四番 六二五番 六二六番 六二七番 六二八番 六二九番 六三〇番 六三一番 六三二番 六三三番 六三四番 六三五番 六三六番 六三七番 六三八番 六三九番 六四〇番 六四一番 六四二番 六四三番 六四四番 六四五番 六四六番 六四七番 六四八番 六四九番 六五〇番 六五一番 六五二番 六五三番 六五四番 六五五番 六五六番 六五七番 六五八番 六五九番 六六〇番 六六一番 六六二番 六六三番 六六四番 六六五番 六六六番 六六七番 六六八番 六六九番 六七〇番 六七一番 六七二番 六七三番 六七四番 六七五番 六七六番 六七七番 六七八番 六七九番 六八〇番 六八一番 六八二番 六八三番 六八四番 六八五番 六八六番 六八七番 六八八番 六八九番 六九〇番 六九一番 六九二番 六九三番 六九四番 六九五番 六九六番 六九七番 六九八番 六九九番 七〇〇番 七〇一番 七〇二番 七〇三番 七〇四番 七〇五番 七〇六番 七〇七番 七〇八番 七〇九番 七一〇番 七一一番 七一二番 七一三番 七一四番 七一五番 七一六番 七一七番 七一八番 七一九番 七二〇番 七二一番 七二二番 七二三番 七二四番 七二五番 七二六番 七二七番 七二八番 七二九番 七三〇番 七三一番 七三二番 七三三番 七三四番 七三五番 七三六番 七三七番 七三八番 七三九番 七四〇番 七四一番 七四二番 七四三番 七四四番 七四五番 七四六番 七四七番 七四八番 七四九番 七五〇番 七五一番 七五二番 七五三番 七五四番 七五五番 七五六番 七五七番 七五八番 七五九番 七六〇番 七六一番 七六二番 七六三番 七六四番 七六五番 七六六番 七六七番 七六八番 七六九番 七七〇番 七七一番 七七二番 七七三番 七七四番 七七五番 七七六番 七七七番 七七八番 七七九番 七八〇番 七八一番 七八二番 七八三番 七八四番 七八五番 七八六番 七八七番 七八八番 七八九番 七九〇番 七九一番 七九二番 七九三番 七九四番 七九五番 七九六番 七九七番 七九八番 七九九番 八〇〇番 八〇一番 八〇二番 八〇三番 八〇四番 八〇五番 八〇六番 八〇七番 八〇八番 八〇九番 八一〇番 八一一番 八一二番 八一三番 八一四番 八一五番 八一六番 八一七番 八一八番 八一九番 八二〇番 八二一番 八二二番 八二三番 八二四番 八二五番 八二六番 八二七番 八二八番 八二九番 八三〇番 八三一番 八三二番 八三三番 八三四番 八三五番 八三六番 八三七番 八三八番 八三九番 八四〇番 八四一番 八四二番 八四三番 八四四番 八四五番 八四六番 八四七番 八四八番 八四九番 八五〇番 八五一番 八五二番 八五三番 八五四番 八五五番 八五六番 八五七番 八五八番 八五九番 八六〇番 八六一番 八六二番 八六三番 八六四番 八六五番 八六六番 八六七番 八六八番 八六九番 八七〇番 八七一番 八七二番 八七三番 八七四番 八七五番 八七六番 八七七番 八七八番 八七九番 八八〇番 八八一番 八八二番 八八三番 八八四番 八八五番 八八六番 八八七番 八八八番 八八九番 八九〇番 八九一番 八九二番 八九三番 八九四番 八九五番 八九六番 八九七番 八九八番 八九九番 九〇〇番 九〇一番 九〇二番 九〇三番 九〇四番 九〇五番 九〇六番 九〇七番 九〇八番 九〇九番 九一〇番 九一一番 九一二番 九一三番 九一四番 九一五番 九一六番 九一七番 九一八番 九一九番 九二〇番 九二一番 九二二番 九二三番 九二四番 九二五番 九二六番 九二七番 九二八番 九二九番 九三〇番 九三一番 九三二番 九三三番 九三四番 九三五番 九三六番 九三七番 九三八番 九三九番 九四〇番 九四一番 九四二番 九四三番 九四四番 九四五番 九四六番 九四七番 九四八番 九四九番 九五〇番 九五一番 九五二番 九五三番 九五四番 九五五番 九五六番 九五七番 九五八番 九五九番 九六〇番 九六一番 九六二番 九六三番 九六四番 九六五番 九六六番 九六七番 九六八番 九六九番 九七〇番 九七一番 九七二番 九七三番 九七四番 九七五番 九七六番 九七七番 九七八番 九七九番 九八〇番 九八一番 九八二番 九八三番 九八四番 九八五番 九八六番 九八七番 九八八番 九八九番 九九〇番 九九一番 九九二番 九九三番 九九四番 九九五番 九九六番 九九七番 九九八番 九九九番 一〇〇〇番 一〇〇一番 一〇〇二番 一〇〇三番 一〇〇四番 一〇〇五番 一〇〇六番 一〇〇七番 一〇〇八番 一〇〇九番 一〇一〇番 一〇一一番 一〇一二番 一〇一三番 一〇一四番 一〇一五番 一〇一六番 一〇一七番 一〇一八番 一〇一九番 一〇二〇番 一〇二一番 一〇二二番 一〇二三番 一〇二四番 一〇二五番 一〇二六番 一〇二七番 一〇二八番 一〇二九番 一〇三〇番 一〇三一番 一〇三二番 一〇三三番 一〇三四番 一〇三五番 一〇三六番 一〇三七番 一〇三八番 一〇三九番 一〇四〇番 一〇四一番 一〇四二番 一〇四三番 一〇四四番 一〇四五番 一〇四六番 一〇四七番 一〇四八番 一〇四九番 一〇五〇番 一〇五一番 一〇五二番 一〇五三番 一〇五四番 一〇五五番 一〇五六番 一〇五七番 一〇五八番 一〇五九番 一〇六〇番 一〇六一番 一〇六二番 一〇六三番 一〇六四番 一〇六五番 一〇六六番 一〇六七番 一〇六八番 一〇六九番 一〇七〇番 一〇七一番 一〇七二番 一〇七三番 一〇七四番 一〇七五番 一〇七六番 一〇七七番 一〇七八番 一〇七九番 一〇八〇番 一〇八一番 一〇八二番 一〇八三番 一〇八四番 一〇八五番 一〇八六番 一〇八七番 一〇八八番 一〇八九番 一〇九〇番 一〇九一番 一〇九二番 一〇九三番 一〇九四番 一〇九五番 一〇九六番 一〇九七番 一〇九八番 一〇九九番 一一〇〇番 一一〇一番 一一〇二番 一一〇三番 一一〇四番 一一〇五番 一一〇六番 一一〇七番 一一〇八番 一一〇九番 一一一〇番 一一一一番 一一一二番 一一一三番 一一一四番 一一一五番 一一一六番 一一一七番 一一一八番 一一一九番 一一二〇番 一一二一番 一一二二番 一一二三番 一一二四番 一一二五番 一一二六番 一一二七番 一一二八番 一一二九番 一一三〇番 一一三一番 一一三二番 一一三三番 一一三四番 一一三五番 一一三六番 一一三七番 一一三八番 一一三九番 一一四〇番 一一四一番 一一四二番 一一四三番 一一四四番 一一四五番 一一四六番 一一四七番 一一四八番 一一四九番 一一五〇番 一一五一番 一一五二番 一一五三番 一一五四番 一一五五番 一一五六番 一一五七番 一一五八番 一一五九番 一一六〇番 一一六一番 一一六二番 一一六三番 一一六四番 一一六五番 一一六六番 一一六七番 一一六八番 一一六九番 一一七〇番 一一七一番 一一七二番 一一七三番 一一七四番 一一七五番 一一七六番 一一七七番 一一七八番 一一七九番 一一八〇番 一一八一番 一一八二番 一一八三番 一一八四番 一一八五番 一一八六番 一一八七番 一一八八番 一一八九番 一一九〇番 一一九一番 一一九二番 一一九三番 一一九四番 一一九五番 一一九六番 一一九七番 一一九八番 一一九九番 一二〇〇番 一二〇一番 一二〇二番 一二〇三番 一二〇四番 一二〇五番 一二〇六番 一二〇七番 一二〇八番 一二〇九番 一二一〇番 一二一一番 一二一二番 一二一三番 一二一四番 一二一五番 一二一六番 一二一七番 一二一八番 一二一九番 一二二〇番 一二二一番 一二二二番 一二二三番 一二二四番 一二二五番 一二二六番 一二二七番 一二二八番 一二二九番 一二三〇番 一二三一番 一二三二番 一二三三番 一二三四番 一二三五番 一二三六番 一二三七番 一二三八番 一二三九番 一二四〇番 一二四一番 一二四二番 一二四三番 一二四四番 一二四五番 一二四六番 一二四七番 一二四八番 一二四九番 一二五〇番 一二五一番 一二五二番 一二五三番 一二五四番 一二五五番 一二五六番 一二五七番 一二五八番 一二五九番 一二六〇番 一二六一番 一二六二番 一二六三番 一二六四番 一二六五番 一二六六番 一二六七番 一二六八番 一二六九番 一二七〇番 一二七一番 一二七二番 一二七三番 一二七四番 一二七五番 一二七六番 一二七七番 一二七八番 一二七九番 一二八〇番 一二八一番 一二八二番 一二八三番 一二八四番 一二八五番 一二八六番 一二八七番 一二八八番 一二八九番 一二九〇番 一二九一番 一二九二番 一二九三番 一二九四番 一二九五番 一二九六番 一二九七番 一二九八番 一二九九番 一三〇〇番 一三〇一番 一三〇二番 一三〇三番 一三〇四番 一三〇五番 一三〇六番 一三〇七番 一三〇八番 一三〇九番 一三一〇番 一三一一番 一三一二番 一三一三番 一三一四番 一三一五番 一三一六番 一三一七番 一三一八番 一三一九番 一三二〇番 一三二一番 一三二二番 一三二三番 一三二四番 一三二五番 一三二六番 一三二七番 一三二八番 一三二九番 一三三〇番 一三三一番 一三三二番 一三三三番 一三三四番 一三三五番 一三三六番 一三三七番 一三三八番 一三三九番 一三四〇番 一三四一番 一三四二番 一三四三番 一三四四番 一三四五番 一三四六番 一三四七番 一三四八番 一三四九番 一三五〇番 一三五一番 一三五二番 一三五三番 一三五四番 一三五五番 一三五六番 一三五七番 一三五八番 一三五九番 一三六〇番 一三六一番 一三六二番 一三六三番 一三六四番 一三六五番 一三六六番 一三六七番 一三六八番 一三六九番 一三七〇番 一三七一番 一三七二番 一三七三番 一三七四番 一三七五番 一三七六番 一三七七番 一三七八番 一三七九番 一三八〇番 一三八一番 一三八二番 一三八三番 一三八四番 一三八五番 一三八六番 一三八七番 一三八八番 一三八九番 一三九〇番 一三九一番 一三九二番 一三九三番 一三九四番 一三九五番 一三九六番 一三九七番 一三九八番 一三九九番 一四〇〇番 一四〇一番 一四〇二番 一四〇三番 一四〇四番 一四〇五番 一四〇六番 一四〇七番 一四〇八番 一四〇九番 一四一〇番 一四一一番 一四一二番 一四一三番 一四一四番 一四一五番 一四一六番 一四一七番 一四一八番 一四一九番 一四二〇番 一四二一番 一四二二番 一四二三番 一四二四番 一四二五番 一四二六番 一四二七番 一四二八番 一四二九番 一四三〇番 一四三一番 一四三二番 一四三三番 一四三四番 一四三五番 一四三六番 一四三七番 一四三八番 一四三九番 一四四〇番 一四四一番 一四四二番 一四四三番 一四四四番 一四四五番 一四四六番 一四四七番 一四四八番 一四四九番 一四五〇番 一四五一番 一四五二番 一四五三番 一四五四番 一四五五番 一四五六番 一四五七番 一四五八番 一四五九番 一四六〇番 一四六一番 一四六二番 一四六三番 一四六四番 一四六五番 一四六六番 一四六七番 一四六八番 一四六九番 一四七〇番 一四七一番 一四七二番 一四七三番 一四七四番 一四七五番 一四七六番 一四七七番 一四七八番 一四七九番 一四八〇番 一四八一番 一四八二番 一四八三番 一四八四番 一四八五番 一四八六番 一四八七番 一四八八番 一四八九番 一四九〇番 一四九一番 一四九二番 一四九三番 一四九四番 一四九五番 一四九六番 一四九七番 一四九八番 一四九九番 一五〇〇番 一五〇一番 一五〇二番 一五〇三番 一五〇四番 一五〇五番 一五〇六番 一五〇七番 一五〇八番 一五〇九番 一五一〇番 一五一一番 一五一二番 一五一三番 一五一四番 一五一五番 一五一六番 一五一七番 一五一八番 一五一九番 一五二〇番 一五二一番 一五二二番 一五二三番 一五二四番 一五二五番 一五二六番 一五二七番 一五二八番 一五二九番 一五三〇番 一五三一番 一五三二番 一五三三番 一五三四番 一五三五番 一五三六番 一五三七番 一五三八番 一五三九番 一五四〇番 一五四一番 一五四二番 一五四三番 一五四四番 一五四五番 一五四六番 一五四七番 一五四八番 一五四九番 一五五〇番 一五五一番 一五五二番 一五五三番 一五五四番 一五五五番 一五五六番 一五五七番 一五五八番 一五五九番 一五六〇番 一五六一番 一五六二番 一五六三番 一五六四番 一五六五番 一五六六番 一五六七番 一五六八番 一五六九番 一五七〇番 一五七一番 一五七二番 一五七三番 一五七四番 一五七五番 一五七六番 一五七七番 一五七八番 一五七九番 一五八〇番 一五八一番 一五八二番 一五八三番 一五八四番 一五八五番 一五八六番 一五八七番 一五八八番 一五八九番 一五九〇番 一五九一番 一五九二番 一五九三番 一五九四番 一五九五番 一五九六番 一五九七番 一五九八番 一五九九番 一六〇〇番 一六〇一番 一六〇二番 一六〇三番 一六〇四番 一六〇五番 一六〇六番 一六〇七番 一六〇八番 一六〇九番 一六一〇番 一六一一番 一六一二番 一六一三番 一六一四番 一六一五番 一六一六番 一六一七番 一六一八番 一六一九番 一六二〇番 一六二一番 一六二二番 一六二三番 一六二四番 一六二五番 一六二六番 一六二七番 一六二八番 一六二九番 一六三〇番 一六三一番 一六三二番 一六三三番 一六三四番 一六三五番 一六三六番 一六三七番 一六三八番 一六三九番 一六四〇番 一六四一番 一六四二番 一六四三番 一六四四番 一六四五番 一六四六番 一六四七番 一六四八番 一六四九番 一六五〇番 一六五一番 一六五二番 一六五三番 一六五四番 一六五五番 一六五六番 一六五七番 一六五八番 一六五九番 一六六〇番 一六六一番 一六六二番 一六六三番 一六六四番 一六六五番 一六六六番 一六六七番 一六六八番 一六六九番 一六七〇番 一六七一番 一六七二番 一六七三番 一六七四番 一六七五番 一六七六番 一六七七番 一六七八番 一六七九番 一六八〇番 一六八一番 一六八二番 一六八三番 一六八四番 一六八五番 一六八六番 一六八七番 一六八八番 一六八九番 一六九〇番 一六九一番 一六九二番 一六九三番 一六九四番 一六九五番 一六九六番 一六九七番 一六九八番 一六九九番 一七〇〇番 一七〇一番 一七〇二番 一七〇三番 一七〇四番 一七〇五番 一七〇六番 一七〇七番 一七〇八番 一七〇九番 一七一〇番 一七一一番 一七一二番 一七一三番 一七一四番 一七一五番 一七一六番 一七一七番 一七一八番 一七一九番 一七二〇番 一七二一番 一七二二番 一七二三番 一七二四番 一七二五番 一七二六番 一七二七番 一七二八番 一七二九番 一七三〇番 一七三一番 一七三二番 一七三三番 一七三四番 一七三五番 一七三六番 一七三七番 一七三八番 一七三九番 一七四〇番 一七四一番 一七四二番 一七四三番 一七四四番 一七四五番 一七四六番 一七四七番 一七四八番 一七四九番 一七五〇番 一七五一番 一七五二番 一七五三番 一七五四番 一七五五番 一七五六番 一七五七番 一七五八番 一七五九番 一七六〇番 一七六一番 一七六二番 一七六三番 一七六四番 一七六五番 一七六六番 一七六七番 一七六八番 一七六九番 一七七〇番 一七七一番 一七七二番 一七七三番 一七七四番 一七七五番 一七七六番 一七七七番 一七七八番 一七七九番 一七八〇番 一七八一番 一七八二番 一七八三番 一七八四番 一七八五番 一七八六番 一七八七番 一七八八番 一七八九番 一七九〇番 一七九一番 一七九二番 一七九三番 一七九四番 一七九五番 一七九六番 一七九七番 一七九八番 一七九九番 一八〇〇番 一八〇一番 一八〇二番 一八〇三番 一八〇四番 一八〇五番 一八〇六番 一八〇七番 一八〇八番 一八〇九番 一八一〇番 一八一一番 一八一二番 一八一三番 一八一四番 一八一五番 一八一六番 一八一七番 一八一八番 一八一九番 一八二〇番 一八二一番 一八二二番 一八二三番 一八二四番 一八二五番 一八二六番 一八二七番 一八二八番 一八二九番 一八三〇番 一八三一番 一八三二番 一八三三番 一八三四番 一八三五番 一八三六番 一八三七番 一八三八番 一八三九番 一八四〇番 一八四一番 一八四二番 一八四三番 一八四四番 一八四五番 一八四六番 一八四七番 一八四八番 一八四九番 一八五〇番 一八五一番 一八五二番 一八五三番 一八五四番 一八五五番 一八五六番 一八五七番 一八五八番 一八五九番 一八六〇番 一八六一番 一八六二番 一八六三番 一八六四番 一八六五番 一八六六番 一八六七番 一八六八番 一八六九番 一八七〇番 一八七一番 一八七二番 一八七三番 一八七四番 一八七五番 一八七六番 一八七七番 一八七八番 一八七九番 一八八〇番 一八八一番 一八八二番 一八八三番 一八八四番 一八八五番 一八八六番 一八八七番 一八八八番 一八八九番 一八九〇番 一八九一番 一八九二番 一八九三番 一八九四番 一八九五番 一八九六番 一八九七番 一八九八番 一八九九番 一九〇〇番 一九〇一番 一九〇二番 一九〇三番 一九〇四番 一九〇五番 一九〇六番 一九〇七番 一九〇八番 一九〇九番 一九一〇番 一九一一番 一九一二番 一九一三番 一九一四番 一九一五番 一九一六番 一九一七番 一九一八番 一九一九番 一九二〇番 一九二一番 一九二二番 一九二三番 一九二四番 一九二五番 一九二六番 一九二七番 一九二八番 一九二九番 一九三〇番 一九三一番 一九三二番 一九三三番 一九三四番 一九三五番 一九三六番 一九三七番 一九三八番 一九三九番 一九四〇番 一九四一番 一九四二番 一九四三番 一九四四番 一九四五番 一九四六番 一九四七番 一九四八番 一九四九番 一九五〇番 一九五一番 一九五二番 一九五三番 一九五四番 一九五五番 一九五六番 一九五七番 一九五八番 一九五九番 一九六〇番 一九六一番 一九六二番 一九六三番 一九六四番 一九六五番 一九六六番 一九六七番 一九六八番 一九六九番 一九七〇番 一九七一番 一九七二番 一九七三番 一九七四番 一九七五番 一九七六番 一九七七番 一九七八番 一九七九番 一九八〇番 一九八一番 一九八二番 一九八三番 一九八四番 一九八五番 一九八六番 一九八七番 一九八八番 一九八九番 一九九〇番 一九九一番 一九九二番 一九九三番 一九九四番 一九九五番 一九九六番 一九九七番 一九九八番 一九九九番 二〇〇〇番 二〇〇一番 二〇〇二番 二〇〇三番 二〇〇四番 二〇〇五番 二〇〇六番 二〇〇七番 二〇〇八番 二〇〇九番 二〇一〇番 二〇一一番 二〇一二番 二〇一三番 二〇一四番 二〇一五番 二〇一六番 二〇一七番 二〇一八番 二〇一九番 二〇二〇番 二〇二一番 二〇二二番 二〇二三番 二〇二四番 二〇二五番 二〇二六番 二〇二七番 二〇二八番 二〇二九番 二〇三〇番 二〇三一番 二〇三二番 二〇三三番 二〇三四番 二〇三五番 二〇三六番 二〇三七番 二〇三八番 二〇三九番 二〇四〇番 二〇四一番 二〇四二番 二〇四三番 二〇四四番 二〇四五番 二〇四六番 二〇四七番 二〇四八番 二〇四九番 二〇五〇番 二〇五一番 二〇五二番 二〇五三番 二〇五四番 二〇五五番 二〇五六番 二〇五七番 二〇五八番 二〇五九番 二〇六〇番 二〇六一番 二〇六二番 二〇六三番 二〇六四番 二〇六五番 二〇六六番 二〇六七番 二〇六八番 二〇六九番 二〇七〇番 二〇七一番 二〇七二番 二〇七三番 二〇七四番 二〇七五番 二〇七六番 二〇七七番 二〇七八番 二〇七九番 二〇八〇番 二〇八一番 二〇八二番 二〇八三番 二〇八四番 二〇八五番 二〇八六番 二〇八七番 二〇八八番 二〇八九番 二〇九〇番 二〇九一番 二〇九二番 二〇九三番 二〇九四番 二〇九五番 二〇九六番 二〇九七番 二〇九八番 二〇九九番 二一〇〇番 二一〇一番 二一〇二番 二一〇三番 二一〇四番 二一〇五番 二一〇六番 二一〇七番 二一〇八番 二一〇九番 二一一〇番 二一一一番 二一一二番 二一一三番 二一一四番 二一一五番 二一一六番 二一一七番 二一一八番 二一一九番 二一二〇番 二一二一番 二一二二番 二一二三番 二一二四番 二一二五番 二一二六番 二一二七番 二一二八番 二一二九番 二一三〇番 二一三一番 二一三二番 二一三三番 二一三四番 二一三五番 二一三六番 二一三七番 二一三八番 二一三九番 二一四〇番 二一四一番 二一四二番 二一四三番 二一四四番 二一四五番 二一四六番 二一四七番 二一四八番 二一四九番 二一五〇番 二一五一番 二一五二番 二一五三番 二一五四番 二一五五番 二一五六番 二一五七番 二一五八番 二一五九番 二一六〇番 二一六一番 二一六二番 二一六三番 二一六四番 二一六五番 二一六六番 二一六七番 二一六八番 二一六九番 二一七〇番 二一七一番 二一七二番 二一七三番 二一七四番 二一七五番 二一七六番 二一七七番 二一七八番 二一七九番 二一八〇番 二一八一番 二一八二番 二一八三番 二一八四番 二一八五番 二一八六番 二一八七番 二一八八番 二一八九番 二一九〇番 二一九一番 二一九二番 二一九三番 二一九四番 二一九五番 二一九六番 二一九七番 二一九八番 二一九九番 二二〇〇番 二二〇一番 二二〇二番 二二〇三番 二二〇四番 二二〇五番 二二〇六番 二二〇七番 二二〇八番 二二〇九番 二二一〇番 二二一一番 二二一二番 二二一三番 二二一四番 二二一五番 二二一六番 二二一七番 二二一八番 二二一九番 二二二〇番 二二二一番 二二二二番 二二二三番 二二二四番 二二二五番 二二二六番 二二二七番 二二二八番 二二二九番 二二三〇番 二二三一番 二二三二番 二二三三番 二二三四番 二二三五番 二二三六番 二二三七番 二二三八番 二二三九番 二二四〇番 二二四一番 二二四二番 二二四三番 二二四四番 二二四五番 二二四六番 二二四七番 二二四八番 二二四九番 二二五〇番 二二五一番 二二五二番 二二五三番 二二五四番 二二五五番 二二五六番 二二五七番 二二五八番 二二五九番 二二六〇番 二二六一番 二二六二番 二二六三番 二二六四番 二二六五番 二二六六番 二二六七番 二二六八番 二二六九番 二二七〇番 二二七一番 二二七二番 二二七三番 二二七四番 二二七五番 二二七六番 二二七七番 二二七八番 二二七九番 二二八〇番 二二八一番 二二八二番 二二八三番 二二八四番 二二八五番 二二八六番 二二八七番 二二八八番 二二八九番 二二九〇番 二二九一番 二二九二番 二二九三番 二二九四番 二二九五番 二二九六番 二二九七番 二二九八番 二二九九番 二三〇〇番 二三〇一番 二三〇二番 二三〇三番 二三〇四番 二三〇五番 二三〇六番 二三〇七番 二三〇八番 二三〇九番 二三一〇番 二三一一番 二三一二番 二三一三番 二三一四番 二三一五番 二三一六番 二三一七番 二三一八番 二三一九番 二三二〇番 二三二一番 二三二二番 二三二三番 二三二四番 二三二五番 二三二六番 二三二七番 二三二八番 二三二九番 二三三〇番 二三三一番 二三三二番 二三三三番 二三三四番 二三三五番 二三三六番 二三三七番 二三三八番 二三三九番 二三四〇番 二三四一番 二三四二番 二三四三番 二三四四番 二三四五番 二三四六番 二三四七番 二三四八番 二三四九番 二三五〇番 二三五一番 二三五二番 二三五三番 二三五四番 二三五五番 二三五六番 二三五七番 二三五八番 二三五九番 二三六〇番 二三六一番 二三六二番 二三六三番 二三六四番 二三六五番 二三六六番 二三六七番 二三六八番 二三六九番 二三七〇番 二三七一番 二三七二番 二三七三番 二三七四番 二三七五番 二三七六番 二三七七番 二三七八番 二三七九番 二三八〇番 二三八一番 二三八二番 二三八三番 二三八四番 二三八五番 二三八六番 二三八七番 二三八八番 二三八九番 二三九〇番 二三九一番 二三九二番 二三九三番 二三九四番 二三九五番 二三九六番 二三九七番 二三九八番 二三九九番 二四〇〇番 二四〇一番 二四〇二番 二四〇三番 二四〇四番 二四〇五番 二四〇六番 二四〇七番 二四〇八番 二四〇九番 二四一〇番 二四一一番 二四一二番 二四一三番 二四一四番 二四一五番 二四一六番 二四一七番 二四一八番 二四一九番 二四二〇番 二四二一番 二四二二番 二四二三番 二四二四番 二四二五番 二四二六番 二四二七番 二四二八番 二四二九番 二四三〇番 二四三一番 二四三二番 二四三三番 二四三四番 二四三五番 二四三六番 二四三七番 二四三八番 二四三九番 二四四〇番 二四四一番 二四四二番 二四四三番 二四四四番 二四四五番 二四四六番 二四四七番 二四四八番 二四四九番 二四五〇番 二四五一番 二四五二番 二四五三番 二四五四番 二四五五番 二四五六番 二四五七番 二四五八番 二四五九番 二四六〇番 二四六一番 二四六二番 二四六三番 二四六四番 二四六五番 二四六六番 二四六七番 二四六八番 二四六九番 二四七〇番 二四七一番 二四七二番 二四七三番 二四七四番 二四七五番 二四七六番 二四七七番 二四七八番 二四七九番 二四八〇番 二四八一番 二四八二番 二四八三番 二四八四番 二四八五番 二四八六番 二四八七番 二四八八番 二四八九番 二四九〇番 二四九一番 二四九二番 二四九三番 二四九四番 二四九五番 二四九六番 二四九七番 二四九八番 二四九九番 二五〇〇番 二五〇一番 二五〇二番 二五〇三番 二五〇四番 二五〇五番 二五〇六番 二五〇七番 二五〇八番 二五〇九番 二五一〇番 二五一一番 二五一二番 二五一三番 二五一四番 二五一五番 二五一六番 二五一七番 二五一八番 二五一九番 二五二〇番 二五二一番 二五二二番 二五二三番 二五二四番 二五二五番 二五二六番 二五二七番 二五二八番 二五二九番 二五三〇番 二五三一番 二五三二番 二五三三番 二五三四番 二五三五番 二五三六番 二五三七番 二五三八番 二五三九番 二五四〇番 二五四一番 二五四二番 二五四三番 二五四四番 二五四五番 二五四六番 二五四七番 二五四八番 二五四九番 二五五〇番 二五五一番 二五五二番 二五五三番 二五五四番 二五五五番 二五五六番 二五五七番 二五五八番 二五五九番 二五六〇番 二五六一番 二五六二番 二五六三番 二五六四番 二五六五番 二五六六番 二五六七番 二五六八番 二五六九番 二五七〇番 二五七一番 二五七二番 二五七三番 二五七四番 二五七五番 二五七六番 二五七七番 二五七八番 二五七九番 二五八〇番 二五八一番 二五八二番 二五八三番 二五八四番 二五八五番 二五八六番 二五八七番 二五八八番 二五八九番 二五九〇番 二五九一番 二五九二番 二五九三番 二五九四番 二五九五番 二五九六番 二五九七番 二五九八番 二五九九番 二六〇〇番 二六〇一番 二六〇二番 二六〇三番 二六〇四番 二六〇五番 二六〇六番 二六〇七番 二六〇八番 二六〇九番 二六一〇番 二六一一番 二六一二番 二六一三番 二六一四番 二六一五番 二六一六番 二六一七番 二六一八番 二六一九番 二六二〇番 二六二一番 二六二二番 二六二三番 二六二四番 二六二五番 二六二六番 二六二七番 二六二八番 二六二九番 二六三〇番 二六三一番 二六三二番 二六三三番 二六三四番 二六三五番 二六三六番 二六三七番 二六三八番 二六三九番 二六四〇番 二六四一番 二六四二番 二六四三番 二六四四番 二六四五番 二六四六番 二六四七番 二六四八番 二六四九番 二六五〇番 二六五一番 二六五二番 二六五三番 二六五四番 二六五五番 二六五六番 二六五七番 二六五八番 二六五九番 二六六〇番 二六六一番 二六六二番 二六六三番 二六六四番 二六六五番 二六六六番 二六六七番 二六六八番 二六六九番 二六七〇番 二六七一番 二六七二番 二六七三番 二六七四番 二六七五番 二六七六番 二六七七番 二六七八番 二六七九番 二六八〇番 二六八一番 二六八二番 二六八三番 二六八四番 二六八五番 二六八六番 二六八七番 二六八八番 二六八九番 二六九〇番 二六九一番 二六九二番 二六九三番 二六九四番 二六九五番 二六九六番 二六九七番 二六九八番 二六九九番 二七〇〇番 二七〇一番 二七〇二番 二七〇三番 二七〇四番 二七〇五番 二七〇六番 二七〇七番 二七〇八番 二七〇九番 二七一〇番 二七一一番 二七一二番 二七一三番 二七一四番 二七一五番 二七一六番 二七一七番 二七一八番 二七一九番 二七二〇番 二七二一番 二七二二番 二七二三番 二七二四番 二七二五番 二七二六番 二七二七番 二七二八番 二七二九番 二七三〇番 二七三一番 二七三二番 二七三三番 二七三四番 二七三五番 二七三六番 二七三七番 二七三八番 二七三九番 二七四〇番 二七四一番 二七四二番 二七四三番 二七四四番 二七四五番 二七四六番 二七四七番 二七四八番 二七四九番 二七五〇番 二七五一番 二七五二番 二七五三番 二七五四番 二七五五番 二七五六番 二七五七番 二七五八番 二七五九番 二七六〇番 二七六一番 二七六二番 二七六三番 二七六四番 二七六五番 二七六六番 二七六七番 二七六八番 二七六九番 二七七〇番 二七七一番 二七七二番 二七七三番 二七七四番 二七七五番 二七七六番 二七七七番 二七七八番 二七七九番 二七八〇番 二七八一番 二七八二番 二七八三番 二七八四番 二七八五番 二七八六番 二七八七番 二七八八番 二七八九番 二七九〇番 二七九一番 二七九二番 二七九三番 二七九四番 二七九五番 二七九六番 二七九七番 二七九八番 二七九九番 二八〇〇番 二八〇一番 二八〇二番 二八〇三番 二八〇四番 二八〇五番 二八〇六番 二八〇七番 二八〇八番 二八〇九番 二八一〇番 二八一一番 二八一二番 二八一三番 二八一四番 二八一五番 二八一六番 二八一七番 二八一八番 二八一九番 二八二〇番 二八二一番 二八二二番 二八二三番 二八二四番 二八二五番 二八二六番 二八二七番 二八二八番 二八二九番 二八三〇番 二八三一番 二八三二番 二八三三番 二八三四番 二八三五番 二八三六番 二八三七番 二八三八番 二八三九番 二八四〇番 二八四一番 二八四二番 二八四三番 二八四四番 二八四五番 二八四六番 二八四七番 二八四八番 二八四九番 二八五〇番 二八五一番 二八五二番 二八五三番 二八五四番 二八五五番 二八五六番 二八五七番 二八五八番 二八五九番 二八六〇番 二八六一番 二八六二番 二八六三番 二八六四番 二八六五番 二八六六番 二八六七番 二八六八番 二八六九番 二八七〇番 二八七一番 二八七二番 二八七三番 二八七四番 二八七五番 二八七六番 二八七七番 二八七八番 二八七九番 二八八〇番 二八八一番 二八八二番 二八八三番 二八八四番 二八八五番 二八八六番 二八八七番 二八八八番 二八八九番 二八九〇番 二八九一番 二八九二番 二八九三番 二八九四番 二八九五番 二八九六番 二八九七番 二八九八番 二八九九番 二九〇〇番 二九〇一番 二九〇二番 二九〇三番 二九〇四番 二九〇五番 二九〇六番 二九〇七番 二九〇八番 二九〇九番 二九一〇番 二九一一番 二九一二番 二九一三番 二九一四番 二九一五番 二九一六番 二九一七番 二九一八番 二九一九番 二九二〇番 二九二一番 二九二二番 二九二三番 二九二四番 二九二五番 二九二六番 二九二七番 二

社說

南方への科學陣營と臺灣

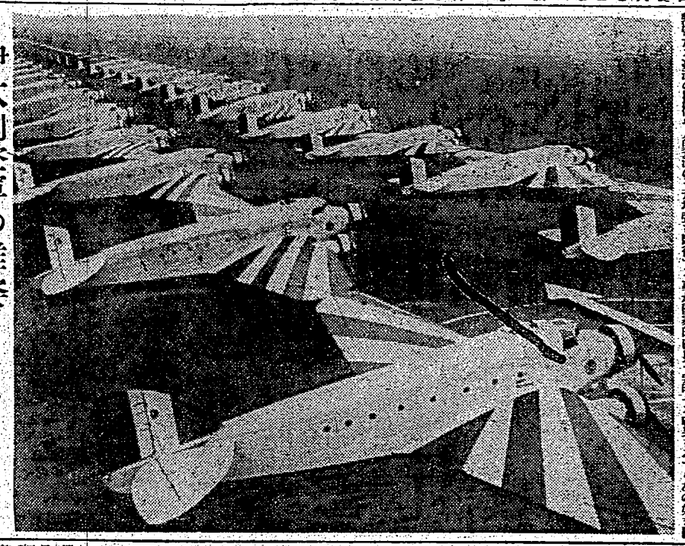
理農學部の內容擴充が緊切

一

最大工學部の創設擴充問題が具體化せんとしつゝあることは去月初旬來臺の首脳部等の任命を見て以來この問題にもやゝ觸れ來りもせられ、讀者等も既知りには一應終つて目下は理農學部の擴充に入つて居るものゝやうである。工學部創設の事は總督府當局も首脳部の方針として本島工業化と促進すべく工業試驗所の擴張を企圖するに國防力と生産力の擴充に關聯する意味に於ても中央の强い熱意があり、上海、シンガポールを經て英國本國に至る航空路の開通も近く實現する筈であるが、ここに當臺が本島に於ける科學研究の重鎭たる地位を益々强化する必要なること、此の際現在の理農學部の內容を思ひ切つて擴充する事である。併し時勢の必要は理農學部の創設を先行せしめた。そして今や支那事變並に南方問題に對する臺灣の使命を考へる時、理農學部の擴充は一日も緩慢に附すべきは勿論ひたすらこゝである。

二

發足當初二十數名の開設は、豫定の如く三年後の昭和十八年度を以て實現する筈であるが、ここに當臺が本島に於ける科學研究の重鎭たる地位を益々强化する必要なること、此の際現在の理農學部の內容を思ひ切つて擴充する事である。併し時勢の必要は理農學部の創設を先行せしめた。そして今や支那事變並に南方問題に對する臺灣の使命を考へる時、理農學部の擴充は一日も緩慢に附すべきは勿論ひたすらこゝである。



伊太利空軍の雄姿（中西伯林特置員）

英駐屯軍撤退の波紋（下）

米アジア艦隊の不可解な行動

落日の英支那艦隊

【東京二十六日發同盟】米艦隊ドル・セックス二國大使の聯絡は、アイリッシュ海に艦隊グリケット號、ベテレ號、ターン號三隻が巡航中で、これが英艦隊海內における英國艦艇の總勢力である。昨年十一月まで揚子江には十艦隊の艦艇があり、上海、シンガポールを經てドラゴンフェイ、スコルピオン、レディー・バード、グラスホッパー、アイユウなどが世界第一の軍艦團たる偉容を誇つたことを想ふと、此の間に於ける英國東洋艦隊の縮小ぶりは實に驚くべきものであつた。これが英國本國艦隊の一部なりとするも、此の際英國の艦隊は極力地中海に集結し、西部地中海艦隊と東地中海艦隊とを合體して地中海艦隊とし、旗艦ロドネー、ネルソン、ウォースパイト、ヴァリアント、ラミリーズ、レゾリューション、ロドネー、ロイヤル・オーク、ネルソン

最近の電力情勢

総督席上　林社長の演述

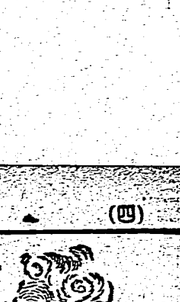
廿七日の臨時定期株主總會に於ける林社長の演述は次の如し

株主諸君には平素當社事業に對し深甚の御理解と御支援を賜はり厚く御禮申上ます

當社の電力情勢は昨年下半期以來著しく緊迫の度を加へ本年に入りては愈々深刻化し來つたのであります、之が對策として當社は昨年下半期以來全力を擧げて新規電源の開發に邁進して參つたのであります、即ち昨年下半期に於ては日月潭第一發電所の第二期工事を始め新竹州の霧社發電所、高雄州の旗山發電所、臺中州の能高發電所、臺南州の南化發電所、高雄州の鳳山發電所、臺北州の龜山發電所等の新設工事を相次いで起工し、又既設發電所の擴張工事としては臺北州の烏來發電所、臺中州の大甲溪發電所、高雄州の濁水溪發電所、臺南州の曾文溪發電所等の擴張工事を起工し、之等工事は何れも本年中に完成せる豫定にて鋭意工事の促進に努めて參つたのであります、然るに一方戰局の擴大に伴ひ本年一月以來内外の情勢は急轉直下の感あり、船舶の徵用、セメント、鐵鋼、石炭、油類から諸資材の入手難は愈々深刻の度を加へ來り、從つて當社の電源開發工事竝に電力增强工事の遂行上多大の支障を來すに至つたのであります、之等工事の遂行上最も重要なるものは資材の入手であります、從つて當社は從來より資材の入手に關しては特に意を用ひ、或は資材の買付又は製作を豫め發注して置く等の措置を講じ、又代用資材の使用に關しても研究を重ねて參つたのであります、然るに本年に入りては資材の入手は愈々困難を加へ來り、從つて當社の電源開發工事竝に電力增强工事の遂行上多大の支障を來すに至つたのであります、之等工事の遂行上多大の支障を來すに至つたのであります、之等工事の遂行上多大の支障を來すに至つたのであります、之等

牡丹崩れず (178)

竹田敏彦作
岩田專太郎畫



太古の戰車

支那の晋楚合戰には七十二人乘の大戰車

佐藤信夫

人力自動車

添田さつき

『海外文藝の流れ』

◇シビル・ハザウエイの消息

手紙の書き方

代書人入らず

證書・願屈の書き方

式辭演說 挨拶座談

珠算の自習上達法

禮儀作法と社交常識

青年男女の結婚前後の知識

法律は世渡りの護身器

辯護士いらず法律の相談相手

最新流行歌集

化膿疾患に ヂセプタール

腸疾患に乳酸菌製劑 ラクトスターゼ

下痢の吸着療法劑 アドソルビン

三共株式會社
東京市日本橋區室町
出張所　臺北市表町一丁目

三共の胃腸藥
消化不良に　タカヂアスターゼ
胃酸過多に　アタキシン

症疲弛筋胃

ビタミンB1 B2 複合體

VB complex

果効合複の素酵化消三とB1V力强

ともかわ

榮胃腸養

國公芝京東 社本 元資發
舖本ともかわ

（第二種郵便物認可）　昭和十五年八月二十八日（水曜日）　臺灣日日新報　第一万四千五百三十四號　（五）

臺灣綜合版

親日だが認識不足

デマニュースに誤られ的外れの質問に吃驚

我代表比島學生會議觀

【臺南電話】第四回比島學生會議に出席した我代表一行二十二名の大學、高專生は八月二十日午前十時半から市公會堂に於ける歡迎會に臨み、次いで午後一時半から市内各學校を訪問、比島學生會議の模様を報告、夫々熱烈な歡迎を受けた

また比島側は我學生に話を聞くことなかつた、第一に三年以上も關つてゐる日本の學生が歷史として來ると思はなかつたといつたやうな質問であつた、我々の歷史は建國二千六百年の大事業よりも數倍も大きい、今後もつと日本の實情が必要だと感じた

【臺南電話】第四回比島學生會議に參加した我代表一行二十二名は二十日午前十時半から市公會堂に於ける歡迎會に臨み、次いで午後一時半から市内各學校を訪問、比島學生會議の模様を報告、夫々熱烈な歡迎を受けた

比島側は我學生に話を聞くことなかつた、第一に三年以上も關つてゐる日本の學生が歷史として來ると思はなかつたといつたやうな質問であつた、我々の歷史は建國二千六百年の大事業よりも數倍も大きい、今後もつと日本の實情が必要だと感じた

木炭配給制

臺南州で實施を計畫

【臺南電話】臺南州當局では木炭の配給統制を實施することゝなつた、即ち州下の木炭は年に約二千八百萬斤、その中四百萬斤が使ふ木炭は年に約二千萬斤で、その中の半分は比島に輸出されてゐるが、殘りの千四百萬斤位が州民が使ふ訳である、從つて此の千四百萬斤位の木炭を配給制にしやうと言ふのである

自肅、九月一日

羅東郡下接客業者　休業して汗の奉仕

【羅東電話】羅東郡當局では九一日に關する趣旨に基き郡下接客業者は一日休業することになつた、この日は郡下の劇場、カフエー等の營業者は一日休業して慰靈祭を擧行し、郡民全體が心から戰歿將兵の英靈を弔ふことゝなつてゐる

米商に戒告

石や粃の混入に對し

【臺南電話】去る七月一日臺南州下の米穀商が精白した時に混入した石や粃の米穀に對して、州當局は嚴重戒告を與へた、今後も斯かる事實があつた場合は嚴重處分する筈である

昂る向學心

上坪部落に分教場

【竹東電話】新竹州竹東郡下上坪部落は、交通不便の爲め學齡兒童は二十六日から約二千六百尺を距てた隣接の石光國民學校まで通學することになつたが、同部落は戸數百餘戸を有し學齡兒童も多數に上つてゐるので、今回同部落に分教場を設置することゝなつた

臺東線開通

富里鐵橋は徒歩連絡

【臺東電話】臺東線富里十九日夜の豪雨は來る八日目、富里驛の鐵橋は流失したので、二十日から二十七日迄は乘客は鐵橋の手前から徒歩で通ひ、鐵橋の向ふから汽車に乘ることゝなつた

部落に遙拜所

汐止街社後頂の皇民化施設

【臺北電話】臺北州汐止庄では社後頂に於ては今般一萬圓の豫算を以て紀元二千六百年記念事業として神社參拜所を設置することゝなつたが、同庄では同地に無償提供した旧警察官舍を改築して去る八月二十五日午後二時より舊田助役司會の下に地元有志、各官公吏、各學校職員等多數參集して盛大に地鎭祭を擧行した、參拜所は總檜造瓦葺にて總工費は約三千圓を要し、十月中旬迄には竣工の豫定である

神饌田も常置

本年にしたが本年度にも於ける新嘗祭

【臺北電話】臺北州汐止庄では社後頂に於ける紀元二千六百年記念事業として設置した神饌田は本年度にも於ける新嘗祭にも使用することゝなつたが、同庄では同地に無償提供した旧警察官舍を改築して去る八月二十五日午後二時より舊田助役司會の下に地元有志、各官公吏、各學校職員等多數參集して盛大に地鎭祭を擧行した、參拜所は總檜造瓦葺にて總工費は約三千圓を要し、十月中旬迄には竣工の豫定である

自動車の衝突

二名重傷

【臺南電話】臺南州當局では交通取締の爲め自動車運轉手の試驗を行ふことゝなつたが、第一回の試驗は二十日午前八時から臺南市内で實施した、受驗者は百名で、試驗官は警察官が當つた

鼠の皮で防寒服

高雄州で捕獲を奨勵

【高雄電話】高雄州當局では今冬の防寒對策として、州下に棲息する鼠の皮を利用して防寒服を作ることゝなつたが、州下には鼠が多數棲息してゐるので、之が捕獲を奬勵することゝなつた

臺中市は膨脹

例年より人口二倍の激增

【臺中電話】臺中市の國勢調査は二十六日午前八時より二十七日午前八時迄の二十四時間實施したが、その結果、市内人口は總計一萬四千六百十八人で、昨年の同調査に比べ二倍以上の激增を示してゐる

事務協調會

嘉義郡でも新體制

【嘉義電話】嘉義郡當局では郡下各官公署の事務を協調し、能率を增進する爲め、新體制の下に事務協調會を設置することゝなつたが、同會は郡守を會長とし、各官公署の長を以て組織し、二十日午前十時から郡守官舍に於て第一回の會合を開いた

獸醫から鳥人

本島青年見事に轉向

【新竹電話】新竹州竹東郡下に於ける養鷄業者は何れも本島人の經營に係るものゝみであるが、其の中でも最も大規模に經營してゐるのは、竹東街の鈴木新一氏（二十七）で、同氏は本年二月から養鷄を始めたが、現在では飼養羽數一萬羽を算するに至つた、同氏は本島青年中の異色ある人物として注目されてゐる

田舍の郵便局でも國債の賣高は激增

頭圍局は一躍八倍以上

【臺北電話】臺北州下に於ける郵便局の昭和十五年度に於ける國債賣高は、一躍八倍以上の激增を示してゐる

料理代は高すぎる

近く臺中州で業者に「釘」

【臺南電話】臺南州當局では昭和十四年度より實施された飲食店の料理代金に對する統制價格を更に引下げる爲め、近く臺中州下に於ける料理代金の統制價格を引下げることゝなつたが、臺中市内では既に料理代金の統制價格を實施してゐるので、今回は臺中州下全般に亘つて實施することゝなつてゐる

和牛を殖す

臺南州五十七頭移入

【臺南電話】臺南州當局では昭和十四年度より實施された飲食店の料理代金に對する統制價格を更に引下げる爲め、近く臺中州下に於ける料理代金の統制價格を引下げることゝなつたが、臺中市内では既に料理代金の統制價格を實施してゐるので、今回は臺中州下全般に亘つて實施することゝなつてゐる

山地の高砂族も稻作に轉向

玉里で立毛品評會

【花蓮港電話】玉里山地高砂族第一期作收穫期に際し、去る十月二十日から二日間に亘り玉里公學校に於て立毛品評會を開催することゝなつた

市勢調査會

きふの臺中で

【臺中電話】新高郡當局では臺中市役所に於て、臺中市勢調査會を開催することゝなつたが、同會は二十七日午前十時から市公會堂に於て第一回會合を開く筈である

事務協調會

嘉義郡でも新體制

【嘉義電話】嘉義郡當局では郡下各官公署の事務を協調し、能率を增進する爲め、新體制の下に事務協調會を設置することゝなつたが、同會は郡守を會長とし、各官公署の長を以て組織し、二十日午前十時から郡守官舍に於て第一回の會合を開いた

獸醫から鳥人

本島青年見事に轉向

【新竹電話】新竹州竹東郡下に於ける養鷄業者は何れも本島人の經營に係るものゝみであるが、其の中でも最も大規模に經營してゐるのは、竹東街の鈴木新一氏（二十七）で、同氏は本島青年中の異色ある人物として注目されてゐる

臺南信用組に凱歌

土地買收爭ひ漸く終幕

【臺南電話】臺南市大正町の山田信榮氏外數名の地主が、市内の耕地である「市の畔」外數筆の土地を、市當局より金一萬八千圓で買收方を交渉されたので、去る二十四日部落民會に於てこれが處分の可否を諮詢したところ、滿場一致賛成したので、去る二十四日部落民會に於て、これ

統後精動版

指南の陵に
奉公の鐘は鳴る
銃後の基中健兒

今から五年前、皇紀二千五百五十五年の紀元節の朝、盛儀裡に擧げられ、それ以來絶えて來た「靖國神社臨時大祭」の一部に

世の榮耀に眩むかな
奉公の鐘ならす
猶南の國にうち鳴らす
若人の寶船見ゆや

といふ句があり、若葉中學校では、毎朝朝禮時間に「奉公の鐘」を聽かせる事になつてゐるが、この鐘は、靖國神社臨時大祭に際して建てられた「奉公の鐘」で、高さ四尺、直徑二尺五寸、重さ十貫目、銘文は、

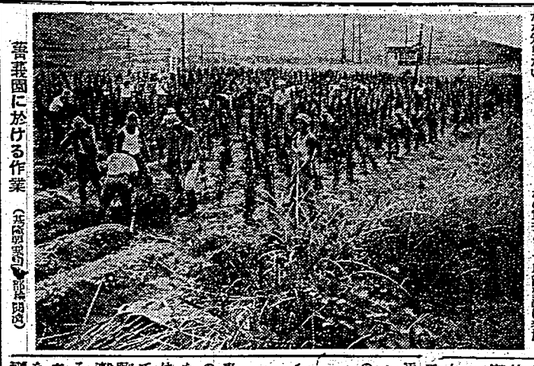
聖勅の大旨を奉戴
し、人格に一點の汚辱なき
樣、常に心掛けるは勿論、人格とは
單なる個人格を指すものでなくは
皇國民格人格である。その人格
は皇國民格人格の發揚目的として「靖
國の神に參拜するの念を持つべ
し」といふ二項がある。生徒は靖
國神社の參拜を重ねることに努力すべく訪られ、精神的にも物質的にも神々の施設がなされてゐるが、參拜に當つては、神前に於ての敬虔なる態度を以て臨むべしむると共に、この上なくとも、同一基の鐘音は、父兄並に有志の後援の下に、生徒の勤勞奉仕の經人員は既に百を越え、その作業の施設は既に數千を算し、その作業の施設は既に數千を算し、その作業の施設は既に數千を算し、その作業の施設は既に數千を算し、その作業の施設は既に數千を算し、

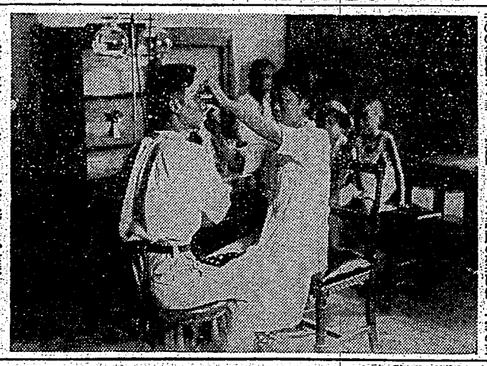
二千六百年記念
事業

として、數出し、校内神社設立を計畫し、父兄並に有志の後援の下に、生徒の勤勞奉仕の經人員は既に百を越え、その作業の施設は既に數千を算し、その作業の施設は既に數千を算し、その作業の施設は既に數千を算し、

皇民的人格錬成

のため、如何に大きな施設をなしたかが分かる。


蕃義團に於ける作業（左側部落の▶印は現在）



遺族美談
父亡き後の一家を背負ふ
安平醫務助手 張氏牙さん

各地戰線に勇戰と共に、戰陣中不幸にも倒れ、安平出身の英靈となつた張氏牙さんの遺族は、安平三九八張氏も、昭和○○年○月○日、○○○○の戰死の報に接し、この上なく悲嘆に暮れたが、安平出身の英靈として、恥かしくない樣にと、氣を取り直して、父亡き後の一家を背負ふ決心をし、父の後を追ふて、醫務助手として、安平醫務所に勤務することになつた。

父亡き後の一家を背負ふ

張氏牙さんは、安平三九八張氏も、昭和○○年○月○日、○○○○の戰死の報に接し、この上なく悲嘆に暮れたが、安平出身の英靈として、恥かしくない樣にと、氣を取り直して、父亡き後の一家を背負ふ決心をし、父の後を追ふて、醫務助手として、安平醫務所に勤務することになつた。

ラヂオ

【七・〇〇】ラヂオ體操（レコード）
【七・〇一】國民歌謠（レコード）
【七・〇二】朝の設備（レコード）
【七・〇三】朝の訓話（吉田東伍）
【七・一〇】國民歌謠（レコード）
【七・一五】ニュース
【七・二〇】朝の訓話（加藤武雄）
【七・二五】ニュース
【七・三〇】國民歌謠（レコード）
【七・四〇】ニュース
【七・四五】ニュース
【七・五〇】ニュース
【八・〇〇】ニュース
【八・一〇】ニュース
【八・一五】ニュース
【八・二〇】ニュース
【八・二五】ニュース
【八・三〇】ニュース
【八・三五】ニュース
【八・四〇】ニュース
【八・四五】ニュース
【八・五〇】ニュース
【八・五五】ニュース
【九・〇〇】ニュース
【九・一〇】ニュース
【九・一五】ニュース
【九・二〇】ニュース
【九・二五】ニュース
【九・三〇】ニュース
【九・三五】ニュース
【九・四〇】ニュース
【九・四五】ニュース
【九・五〇】ニュース
【九・五五】ニュース
【一〇・〇〇】ニュース
【一〇・一〇】ニュース
【一〇・一五】ニュース
【一〇・二〇】ニュース
【一〇・二五】ニュース
【一〇・三〇】ニュース
【一〇・三五】ニュース
【一〇・四〇】ニュース
【一〇・四五】ニュース
【一〇・五〇】ニュース
【一〇・五五】ニュース
【一一・〇〇】ニュース
【一一・一〇】ニュース
【一一・一五】ニュース
【一一・二〇】ニュース
【一一・二五】ニュース
【一一・三〇】ニュース
【一一・三五】ニュース
【一一・四〇】ニュース
【一一・四五】ニュース
【一一・五〇】ニュース
【一一・五五】ニュース
【一二・〇〇】ニュース
【一二・一〇】ニュース
【一二・一五】ニュース
【一二・二〇】ニュース
【一二・二五】ニュース
【一二・三〇】ニュース
【一二・三五】ニュース
【一二・四〇】ニュース
【一二・四五】ニュース
【一二・五〇】ニュース
【一二・五五】ニュース
【一三・〇〇】ニュース
【一三・一〇】ニュース
【一三・一五】ニュース
【一三・二〇】ニュース
【一三・二五】ニュース
【一三・三〇】ニュース
【一三・三五】ニュース
【一三・四〇】ニュース
【一三・四五】ニュース
【一三・五〇】ニュース
【一三・五五】ニュース
【一四・〇〇】ニュース
【一四・一〇】ニュース
【一四・一五】ニュース
【一四・二〇】ニュース
【一四・二五】ニュース
【一四・三〇】ニュース
【一四・三五】ニュース
【一四・四〇】ニュース
【一四・四五】ニュース
【一四・五〇】ニュース
【一四・五五】ニュース
【一五・〇〇】ニュース
【一五・一〇】ニュース
【一五・一五】ニュース
【一五・二〇】ニュース
【一五・二五】ニュース
【一五・三〇】ニュース
【一五・三五】ニュース
【一五・四〇】ニュース
【一五・四五】ニュース
【一五・五〇】ニュース
【一五・五五】ニュース
【一六・〇〇】ニュース
【一六・一〇】ニュース
【一六・一五】ニュース
【一六・二〇】ニュース
【一六・二五】ニュース
【一六・三〇】ニュース
【一六・三五】ニュース
【一六・四〇】ニュース
【一六・四五】ニュース
【一六・五〇】ニュース
【一六・五五】ニュース
【一七・〇〇】ニュース
【一七・一〇】ニュース
【一七・一五】ニュース
【一七・二〇】ニュース
【一七・二五】ニュース
【一七・三〇】ニュース
【一七・三五】ニュース
【一七・四〇】ニュース
【一七・四五】ニュース
【一七・五〇】ニュース
【一七・五五】ニュース
【一八・〇〇】ニュース
【一八・一〇】ニュース
【一八・一五】ニュース
【一八・二〇】ニュース
【一八・二五】ニュース
【一八・三〇】ニュース
【一八・三五】ニュース
【一八・四〇】ニュース
【一八・四五】ニュース
【一八・五〇】ニュース
【一八・五五】ニュース
【一九・〇〇】ニュース
【一九・一〇】ニュース
【一九・一五】ニュース
【一九・二〇】ニュース
【一九・二五】ニュース
【一九・三〇】ニュース
【一九・三五】ニュース
【一九・四〇】ニュース
【一九・四五】ニュース
【一九・五〇】ニュース
【一九・五五】ニュース
【二〇・〇〇】ニュース
【二〇・一〇】ニュース
【二〇・一五】ニュース
【二〇・二〇】ニュース
【二〇・二五】ニュース
【二〇・三〇】ニュース
【二〇・三五】ニュース
【二〇・四〇】ニュース
【二〇・四五】ニュース
【二〇・五〇】ニュース
【二〇・五五】ニュース
【二一・〇〇】ニュース
【二一・一〇】ニュース
【二一・一五】ニュース
【二一・二〇】ニュース
【二一・二五】ニュース
【二一・三〇】ニュース
【二一・三五】ニュース
【二一・四〇】ニュース
【二一・四五】ニュース
【二一・五〇】ニュース
【二一・五五】ニュース
【二二・〇〇】ニュース
【二二・一〇】ニュース
【二二・一五】ニュース
【二二・二〇】ニュース
【二二・二五】ニュース
【二二・三〇】ニュース
【二二・三五】ニュース
【二二・四〇】ニュース
【二二・四五】ニュース
【二二・五〇】ニュース
【二二・五五】ニュース
【二三・〇〇】ニュース
【二三・一〇】ニュース
【二三・一五】ニュース
【二三・二〇】ニュース
【二三・二五】ニュース
【二三・三〇】ニュース
【二三・三五】ニュース
【二三・四〇】ニュース
【二三・四五】ニュース
【二三・五〇】ニュース
【二三・五五】ニュース
【二四・〇〇】ニュース
【二四・一〇】ニュース
【二四・一五】ニュース
【二四・二〇】ニュース
【二四・二五】ニュース
【二四・三〇】ニュース
【二四・三五】ニュース
【二四・四〇】ニュース
【二四・四五】ニュース
【二四・五〇】ニュース
【二四・五五】ニュース
【二五・〇〇】ニュース
【二五・一〇】ニュース
【二五・一五】ニュース
【二五・二〇】ニュース
【二五・二五】ニュース
【二五・三〇】ニュース
【二五・三五】ニュース
【二五・四〇】ニュース
【二五・四五】ニュース
【二五・五〇】ニュース
【二五・五五】ニュース
【二六・〇〇】ニュース
【二六・一〇】ニュース
【二六・一五】ニュース
【二六・二〇】ニュース
【二六・二五】ニュース
【二六・三〇】ニュース
【二六・三五】ニュース
【二六・四〇】ニュース
【二六・四五】ニュース
【二六・五〇】ニュース
【二六・五五】ニュース
【二七・〇〇】ニュース
【二七・一〇】ニュース
【二七・一五】ニュース
【二七・二〇】ニュース
【二七・二五】ニュース
【二七・三〇】ニュース
【二七・三五】ニュース
【二七・四〇】ニュース
【二七・四五】ニュース
【二七・五〇】ニュース
【二七・五五】ニュース
【二八・〇〇】ニュース
【二八・一〇】ニュース
【二八・一五】ニュース
【二八・二〇】ニュース
【二八・二五】ニュース
【二八・三〇】ニュース
【二八・三五】ニュース
【二八・四〇】ニュース
【二八・四五】ニュース
【二八・五〇】ニュース
【二八・五五】ニュース
【二九・〇〇】ニュース
【二九・一〇】ニュース
【二九・一五】ニュース
【二九・二〇】ニュース
【二九・二五】ニュース
【二九・三〇】ニュース
【二九・三五】ニュース
【二九・四〇】ニュース
【二九・四五】ニュース
【二九・五〇】ニュース
【二九・五五】ニュース
【三〇・〇〇】ニュース
【三〇・一〇】ニュース
【三〇・一五】ニュース
【三〇・二〇】ニュース
【三〇・二五】ニュース
【三〇・三〇】ニュース
【三〇・三五】ニュース
【三〇・四〇】ニュース
【三〇・四五】ニュース
【三〇・五〇】ニュース
【三〇・五五】ニュース
【三一・〇〇】ニュース
【三一・一〇】ニュース
【三一・一五】ニュース
【三一・二〇】ニュース
【三一・二五】ニュース
【三一・三〇】ニュース
【三一・三五】ニュース
【三一・四〇】ニュース
【三一・四五】ニュース
【三一・五〇】ニュース
【三一・五五】ニュース
【三二・〇〇】ニュース
【三二・一〇】ニュース
【三二・一五】ニュース
【三二・二〇】ニュース
【三二・二五】ニュース
【三二・三〇】ニュース
【三二・三五】ニュース
【三二・四〇】ニュース
【三二・四五】ニュース
【三二・五〇】ニュース
【三二・五五】ニュース
【三三・〇〇】ニュース
【三三・一〇】ニュース
【三三・一五】ニュース
【三三・二〇】ニュース
【三三・二五】ニュース
【三三・三〇】ニュース
【三三・三五】ニュース
【三三・四〇】ニュース
【三三・四五】ニュース
【三三・五〇】ニュース
【三三・五五】ニュース
【三四・〇〇】ニュース
【三四・一〇】ニュース
【三四・一五】ニュース
【三四・二〇】ニュース
【三四・二五】ニュース
【三四・三〇】ニュース
【三四・三五】ニュース
【三四・四〇】ニュース
【三四・四五】ニュース
【三四・五〇】ニュース
【三四・五五】ニュース
【三五・〇〇】ニュース
【三五・一〇】ニュース
【三五・一五】ニュース
【三五・二〇】ニュース
【三五・二五】ニュース
【三五・三〇】ニュース
【三五・三五】ニュース
【三五・四〇】ニュース
【三五・四五】ニュース
【三五・五〇】ニュース
【三五・五五】ニュース
【三六・〇〇】ニュース
【三六・一〇】ニュース
【三六・一五】ニュース
【三六・二〇】ニュース
【三六・二五】ニュース
【三六・三〇】ニュース
【三六・三五】ニュース
【三六・四〇】ニュース
【三六・四五】ニュース
【三六・五〇】ニュース
【三六・五五】ニュース
【三七・〇〇】ニュース
【三七・一〇】ニュース
【三七・一五】ニュース
【三七・二〇】ニュース
【三七・二五】ニュース
【三七・三〇】ニュース
【三七・三五】ニュース
【三七・四〇】ニュース
【三七・四五】ニュース
【三七・五〇】ニュース
【三七・五五】ニュース
【三八・〇〇】ニュース
【三八・一〇】ニュース
【三八・一五】ニュース
【三八・二〇】ニュース
【三八・二五】ニュース
【三八・三〇】ニュース
【三八・三五】ニュース
【三八・四〇】ニュース
【三八・四五】ニュース
【三八・五〇】ニュース
【三八・五五】ニュース
【三九・〇〇】ニュース
【三九・一〇】ニュース
【三九・一五】ニュース
【三九・二〇】ニュース
【三九・二五】ニュース
【三九・三〇】ニュース
【三九・三五】ニュース
【三九・四〇】ニュース
【三九・四五】ニュース
【三九・五〇】ニュース
【三九・五五】ニュース
【四〇・〇〇】ニュース
【四〇・一〇】ニュース
【四〇・一五】ニュース
【四〇・二〇】ニュース
【四〇・二五】ニュース
【四〇・三〇】ニュース
【四〇・三五】ニュース
【四〇・四〇】ニュース
【四〇・四五】ニュース
【四〇・五〇】ニュース
【四〇・五五】ニュース
【四一・〇〇】ニュース
【四一・一〇】ニュース
【四一・一五】ニュース
【四一・二〇】ニュース
【四一・二五】ニュース
【四一・三〇】ニュース
【四一・三五】ニュース
【四一・四〇】ニュース
【四一・四五】ニュース
【四一・五〇】ニュース
【四一・五五】ニュース
【四二・〇〇】ニュース
【四二・一〇】ニュース
【四二・一五】ニュース
【四二・二〇】ニュース
【四二・二五】ニュース
【四二・三〇】ニュース
【四二・三五】ニュース
【四二・四〇】ニュース
【四二・四五】ニュース
【四二・五〇】ニュース
【四二・五五】ニュース
【四三・〇〇】ニュース
【四三・一〇】ニュース
【四三・一五】ニュース
【四三・二〇】ニュース
【四三・二五】ニュース
【四三・三〇】ニュース
【四三・三五】ニュース
【四三・四〇】ニュース
【四三・四五】ニュース
【四三・五〇】ニュース
【四三・五五】ニュース
【四四・〇〇】ニュース
【四四・一〇】ニュース
【四四・一五】ニュース
【四四・二〇】ニュース
【四四・二五】ニュース
【四四・三〇】ニュース
【四四・三五】ニュース
【四四・四〇】ニュース
【四四・四五】ニュース
【四四・五〇】ニュース
【四四・五五】ニュース
【四五・〇〇】ニュース
【四五・一〇】ニュース
【四五・一五】ニュース
【四五・二〇】ニュース
【四五・二五】ニュース
【四五・三〇】ニュース
【四五・三五】ニュース
【四五・四〇】ニュース
【四五・四五】ニュース
【四五・五〇】ニュース
【四五・五五】ニュース
【四六・〇〇】ニュース
【四六・一〇】ニュース
【四六・一五】ニュース
【四六・二〇】ニュース
【四六・二五】ニュース
【四六・三〇】ニュース
【四六・三五】ニュース
【四六・四〇】ニュース
【四六・四五】ニュース
【四六・五〇】ニュース
【四六・五五】ニュース
【四七・〇〇】ニュース
【四七・一〇】ニュース
【四七・一五】ニュース
【四七・二〇】ニュース
【四七・二五】ニュース
【四七・三〇】ニュース
【四七・三五】ニュース
【四七・四〇】ニュース
【四七・四五】ニュース
【四七・五〇】ニュース
【四七・五五】ニュース
【四八・〇〇】ニュース
【四八・一〇】ニュース
【四八・一五】ニュース
【四八・二〇】ニュース
【四八・二五】ニュース
【四八・三〇】ニュース
【四八・三五】ニュース
【四八・四〇】ニュース
【四八・四五】ニュース
【四八・五〇】ニュース
【四八・五五】ニュース
【四九・〇〇】ニュース
【四九・一〇】ニュース
【四九・一五】ニュース
【四九・二〇】ニュース
【四九・二五】ニュース
【四九・三〇】ニュース
【四九・三五】ニュース
【四九・四〇】ニュース
【四九・四五】ニュース
【四九・五〇】ニュース
【四九・五五】ニュース
【五〇・〇〇】ニュース
【五〇・一〇】ニュース
【五〇・一五】ニュース
【五〇・二〇】ニュース
【五〇・二五】ニュース
【五〇・三〇】ニュース
【五〇・三五】ニュース
【五〇・四〇】ニュース
【五〇・四五】ニュース
【五〇・五〇】ニュース
【五〇・五五】ニュース
【五一・〇〇】ニュース
【五一・一〇】ニュース
【五一・一五】ニュース
【五一・二〇】ニュース
【五一・二五】ニュース
【五一・三〇】ニュース
【五一・三五】ニュース
【五一・四〇】ニュース
【五一・四五】ニュース
【五一・五〇】ニュース
【五一・五五】ニュース
【五二・〇〇】ニュース
【五二・一〇】ニュース
【五二・一五】ニュース
【五二・二〇】ニュース
【五二・二五】ニュース
【五二・三〇】ニュース
【五二・三五】ニュース
【五二・四〇】ニュース
【五二・四五】ニュース
【五二・五〇】ニュース
【五二・五五】ニュース
【五三・〇〇】ニュース
【五三・一〇】ニュース
【五三・一五】ニュース
【五三・二〇】ニュース
【五三・二五】ニュース
【五三・三〇】ニュース
【五三・三五】ニュース
【五三・四〇】ニュース
【五三・四五】ニュース
【五三・五〇】ニュース
【五三・五五】ニュース
【五四・〇〇】ニュース
【五四・一〇】ニュース
【五四・一五】ニュース
【五四・二〇】ニュース
【五四・二五】ニュース
【五四・三〇】ニュース
【五四・三五】ニュース
【五四・四〇】ニュース
【五四・四五】ニュース
【五四・五〇】ニュース
【五四・五五】ニュース
【五五・〇〇】ニュース
【五五・一〇】ニュース
【五五・一五】ニュース
【五五・二〇】ニュース
【五五・二五】ニュース
【五五・三〇】ニュース
【五五・三五】ニュース
【五五・四〇】ニュース
【五五・四五】ニュース
【五五・五〇】ニュース
【五五・五五】ニュース
【五六・〇〇】ニュース
【五六・一〇】ニュース
【五六・一五】ニュース
【五六・二〇】ニュース
【五六・二五】ニュース
【五六・三〇】ニュース
【五六・三五】ニュース
【五六・四〇】ニュース
【五六・四五】ニュース
【五六・五〇】ニュース
【五六・五五】ニュース
【五七・〇〇】ニュース
【五七・一〇】ニュース
【五七・一五】ニュース
【五七・二〇】ニュース
【五七・二五】ニュース
【五七・三〇】ニュース
【五七・三五】ニュース
【五七・四〇】ニュース
【五七・四五】ニュース
【五七・五〇】ニュース
【五七・五五】ニュース
【五八・〇〇】ニュース
【五八・一〇】ニュース
【五八・一五】ニュース
【五八・二〇】ニュース
【五八・二五】ニュース
【五八・三〇】ニュース
【五八・三五】ニュース
【五八・四〇】ニュース
【五八・四五】ニュース
【五八・五〇】ニュース
【五八・五五】ニュース
【五九・〇〇】ニュース
【五九・一〇】ニュース
【五九・一五】ニュース
【五九・二〇】ニュース
【五九・二五】ニュース
【五九・三〇】ニュース
【五九・三五】ニュース
【五九・四〇】ニュース
【五九・四五】ニュース
【五九・五〇】ニュース
【五九・五五】ニュース
【六〇・〇〇】ニュース
【六〇・一〇】ニュース
【六〇・一五】ニュース
【六〇・二〇】ニュース
【六〇・二五】ニュース
【六〇・三〇】ニュース
【六〇・三五】ニュース
【六〇・四〇】ニュース
【六〇・四五】ニュース
【六〇・五〇】ニュース
【六〇・五五】ニュース
【六一・〇〇】ニュース
【六一・一〇】ニュース
【六一・一五】ニュース
【六一・二〇】ニュース
【六一・二五】ニュース
【六一・三〇】ニュース
【六一・三五】ニュース
【六一・四〇】ニュース
【六一・四五】ニュース
【六一・五〇】ニュース
【六一・五五】ニュース
【六二・〇〇】ニュース
【六二・一〇】ニュース
【六二・一五】ニュース
【六二・二〇】ニュース
【六二・二五】ニュース
【六二・三〇】ニュース
【六二・三五】ニュース
【六二・四〇】ニュース
【六二・四五】ニュース
【六二・五〇】ニュース
【六二・五五】ニュース
【六三・〇〇】ニュース
【六三・一〇】ニュース
【六三・一五】ニュース
【六三・二〇】ニュース
【六三・二五】ニュース
【六三・三〇】ニュース
【六三・三五】ニュース
【六三・四〇】ニュース
【六三・四五】ニュース
【六三・五〇】ニュース
【六三・五五】ニュース
【六四・〇〇】ニュース
【六四・一〇】ニュース
【六四・一五】ニュース
【六四・二〇】ニュース
【六四・二五】ニュース
【六四・三〇】ニュース
【六四・三五】ニュース
【六四・四〇】ニュース
【六四・四五】ニュース
【六四・五〇】ニュース
【六四・五五】ニュース
【六五・〇〇】ニュース
【六五・一〇】ニュース
【六五・一五】ニュース
【六五・二〇】ニュース
【六五・二五】ニュース
【六五・三〇】ニュース
【六五・三五】ニュース
【六五・四〇】ニュース
【六五・四五】ニュース
【六五・五〇】ニュース
【六五・五五】ニュース
【六六・〇〇】ニュース
【六六・一〇】ニュース
【六六・一五】ニュース
【六六・二〇】ニュース
【六六・二五】ニュース
【六六・三〇】ニュース
【六六・三五】ニュース
【六六・四〇】ニュース
【六六・四五】ニュース
【六六・五〇】ニュース
【六六・五五】ニュース
【六七・〇〇】ニュース
【六七・一〇】ニュース
【六七・一五】ニュース
【六七・二〇】ニュース
【六七・二五】ニュース
【六七・三〇】ニュース
【六七・三五】ニュース
【六七・四〇】ニュース
【六七・四五】ニュース
【六七・五〇】ニュース
【六七・五五】ニュース
【六八・〇〇】ニュース
【六八・一〇】ニュース
【六八・一五】ニュース
【六八・二〇】ニュース
【六八・二五】ニュース
【六八・三〇】ニュース
【六八・三五】ニュース
【六八・四〇】ニュース
【六八・四五】ニュース
【六八・五〇】ニュース
【六八・五五】ニュース
【六九・〇〇】ニュース
【六九・一〇】ニュース
【六九・一五】ニュース
【六九・二〇】ニュース
【六九・二五】ニュース
【六九・三〇】ニュース
【六九・三五】ニュース
【六九・四〇】ニュース
【六九・四五】ニュース
【六九・五〇】ニュース
【六九・五五】ニュース
【七〇・〇〇】ニュース
【七〇・一〇】ニュース
【七〇・一五】ニュース
【七〇・二〇】ニュース
【七〇・二五】ニュース
【七〇・三〇】ニュース
【七〇・三五】ニュース
【七〇・四〇】ニュース
【七〇・四五】ニュース
【七〇・五〇】ニュース
【七〇・五五】ニュース
【七一・〇〇】ニュース
【七一・一〇】ニュース
【七一・一五】ニュース
【七一・二〇】ニュース
【七一・二五】ニュース
【七一・三〇】ニュース
【七一・三五】ニュース
【七一・四〇】ニュース
【七一・四五】ニュース
【七一・五〇】ニュース
【七一・五五】ニュース
【七二・〇〇】ニュース
【七二・一〇】ニュース
【七二・一五】ニュース
【七二・二〇】ニュース
【七二・二五】ニュース
【七二・三〇】ニュース
【七二・三五】ニュース
【七二・四〇】ニュース
【七二・四五】ニュース
【七二・五〇】ニュース
【七二・五五】ニュース
【七三・〇〇】ニュース
【七三・一〇】ニュース
【七三・一五】ニュース
【七三・二〇】ニュース
【七三・二五】ニュース
【七三・三〇】ニュース
【七三・三五】ニュース
【七三・四〇】ニュース
【七三・四五】ニュース
【七三・五〇】ニュース
【七三・五五】ニュース
【七四・〇〇】ニュース
【七四・一〇】ニュース
【七四・一五】ニュース
【七四・二〇】ニュース
【七四・二五】ニュース
【七四・三〇】ニュース
【七四・三五】ニュース
【七四・四〇】ニュース
【七四・四五】ニュース
【七四・五〇】ニュース
【七四・五五】ニュース
【七五・〇〇】ニュース
【七五・一〇】ニュース
【七五・一五】ニュース
【七五・二〇】ニュース
【七五・二五】ニュース
【七五・三〇】ニュース
【七五・三五】ニュース
【七五・四〇】ニュース
【七五・四五】ニュース
【七五・五〇】ニュース
【七五・五五】ニュース
【七六・〇〇】ニュース
【七六・一〇】ニュース
【七六・一五】ニュース
【七六・二〇】ニュース
【七六・二五】ニュース
【七六・三〇】ニュース
【七六・三五】ニュース
【七六・四〇】ニュース
【七六・四五】ニュース
【七六・五〇】ニュース
【七六・五五】ニュース
【七七・〇〇】ニュース
【七七・一〇】ニュース
【七七・一五】ニュース
【七七・二〇】ニュース
【七七・二五】ニュース
【七七・三〇】ニュース
【七七・三五】ニュース
【七七・四〇】ニュース
【七七・四五】ニュース
【七七・五〇】ニュース
【七七・五五】ニュース
【七八・〇〇】ニュース
【七八・一〇】ニュース
【七八・一五】ニュース
【七八・二〇】ニュース
【七八・二五】ニュース
【七八・三〇】ニュース
【七八・三五】ニュース
【七八・四〇】ニュース
【七八・四五】ニュース
【七八・五〇】ニュース
【七八・五五】ニュース
【七九・〇〇】ニュース
【七九・一〇】ニュース
【七九・一五】ニュース
【七九・二〇】ニュース
【七九・二五】ニュース
【七九・三〇】ニュース
【七九・三五】ニュース
【七九・四〇】ニュース
【七九・四五】ニュース
【七九・五〇】ニュース
【七九・五五】ニュース
【八〇・〇〇】ニュース
【八〇・一〇】ニュース
【八〇・一五】ニュース
【八〇・二〇】ニュース
【八〇・二五】ニュース
【八〇・三〇】ニュース
【八〇・三五】ニュース
【八〇・四〇】ニュース
【八〇・四五】ニュース
【八〇・五〇】ニュース
【八〇・五五】ニュース
【八一・〇〇】ニュース
【八一・一〇】ニュース
【八一・一五】ニュース
【八一・二〇】ニュース
【八一・二五】ニュース
【八一・三〇】ニュース
【八一・三五】ニュース
【八一・四〇】ニュース
【八一・四五】ニュース
【八一・五〇】ニュース
【八一・五五】ニュース
【八二・〇〇】ニュース
【八二・一〇】ニュース
【八二・一五】ニュース
【八二・二〇】ニュース
【八二・二五】ニュース
【八二・三〇】ニュース
【八二・三五】ニュース
【八二・四〇】ニュース
【八二・四五】ニュース
【八二・五〇】ニュース
【八二・五五】ニュース
【八三・〇〇】ニュース
【八三・一〇】ニュース
【八三・一五】ニュース
【八三・二〇】ニュース
【八三・二五】ニュース
【八三・三〇】ニュース
【八三・三五】ニュース
【八三・四〇】ニュース
【八三・四五】ニュース
【八三・五〇】ニュース
【八三・五五】ニュース
【八四・〇〇】ニュース
【八四・一〇】ニュース
【八四・一五】ニュース
【八四・二〇】ニュース
【八四・二五】ニュース
【八四・三〇】ニュース
【八四・三五】ニュース
【八四・四〇】ニュース
【八四・四五】ニュース
【八四・五〇】ニュース
【八四・五五】ニュース
【八五・〇〇】ニュース
【八五・一〇】ニュース
【八五・一五】ニュース
【八五・二〇】ニュース
【八五・二五】ニュース
【八五・三〇】ニュース
【八五・三五】ニュース
【八五・四〇】ニュース
【八五・四五】ニュース
【八五・五〇】ニュース
【八五・五五】ニュース
【八六・〇〇】ニュース
【八六・一〇】ニュース
【八六・一五】ニュース
【八六・二〇】ニュース
【八六・二五】ニュース
【八六・三〇】ニュース
【八六・三五】ニュース
【八六・四〇】ニュース
【八六・四五】ニュース
【八六・五〇】ニュース
【八六・五五】ニュース
【八七・〇〇】ニュース
【八七・一〇】ニュース
【八七・一五】ニュース
【八七・二〇】ニュース
【八七・二五】ニュース
【八七・三〇】ニュース
【八七・三五】ニュース
【八七・四〇】ニュース
【八七・四五】ニュース
【八七・五〇】ニュース
【八七・五五】ニュース
【八八・〇〇】ニュース
【八八・一〇】ニュース
【八八・一五】ニュース
【八八・二〇】ニュース
【八八・二五】ニュース
【八八・三〇】ニュース
【八八・三五】ニュース
【八八・四〇】ニュース
【八八・四五】ニュース
【八八・五〇】ニュース
【八八・五五】ニュース
【八九・〇〇】ニュース
【八九・一〇】ニュース
【八九・一五】ニュース
【八九・二〇】ニュース
【八九・二五】ニュース
【八九・三〇】ニュース
【八九・三五】ニュース
【八九・四〇】ニュース
【八九・四五】ニュース
【八九・五〇】ニュース
【八九・五五】ニュース
【九〇・〇〇】ニュース
【九〇・一〇】ニュース
【九〇・一五】ニュース
【九〇・二〇】ニュース
【九〇・二五】ニュース
【九〇・三〇】ニュース
【九〇・三五】ニュース
【九〇・四〇】ニュース
【九〇・四五】ニュース
【九〇・五〇】ニュース
【九〇・五五】ニュース
【九一・〇〇】ニュース
【九一・一〇】ニュース
【九一・一五】ニュース
【九一・二〇】ニュース
【九一・二五】ニュース
【九一・三〇】ニュース
【九一・三五】ニュース
【九一・四〇】ニュース
【九一・四五】ニュース
【九一・五〇】ニュース
【九一・五五】ニュース
【九二・〇〇】ニュース
【九二・一〇】ニュース
【九二・一五】ニュース
【九二・二〇】ニュース
【九二・二五】ニュース
【九二・三〇】ニュース
【九二・三五】ニュース
【九二・四〇】ニュース
【九二・四五】ニュース
【九二・五〇】ニュース
【九二・五五】ニュース
【九三・〇〇】ニュース
【九三・一〇】ニュース
【九三・一五】ニュース
【九三・二〇】ニュース
【九三・二五】ニュース
【九三・三〇】ニュース
【九三・三五】ニュース
【九三・四〇】ニュース
【九三・四五】ニュース
【九三・五〇】ニュース
【九三・五五】ニュース
【九四・〇〇】ニュース
【九四・一〇】ニュース
【九四・一五】ニュース
【九四・二〇】ニュース
【九四・二五】ニュース
【九四・三〇】ニュース
【九四・三五】ニュース
【九四・四〇】ニュース
【九四・四五】ニュース
【九四・五〇】ニュース
【九四・五五】ニュース
【九五・〇〇】ニュース
【九五・一〇】ニュース
【九五・一五】ニュース
【九五・二〇】ニュース
【九五・二五】ニュース
【九五・三〇】ニュース
【九五・三五】ニュース
【九五・四〇】ニュース
【九五・四五】ニュース
【九五・五〇】ニュース
【九五・五五】ニュース
【九六・〇〇】ニュース
【九六・一〇】ニュース
【九六・一五】ニュース
【九六・二〇】ニュース
【九六・二五】ニュース
【九六・三〇】ニュース
【九六・三五】ニュース
【九六・四〇】ニュース
【九六・四五】ニュース
【九六・五〇】ニュース
【九六・五五】ニュース
【九七・〇〇】ニュース
【九七・一〇】ニュース
【九七・一五】ニュース
【九七・二〇】ニュース
【九七・二五】ニュース
【九七・三〇】ニュース
【九七・三五】ニュース
【九七・四〇】ニュース
【九七・四五】ニュース
【九七・五〇】ニュース
【九七・五五】ニュース
【九八・〇〇】ニュース
【九八・一〇】ニュース
【九八・一五】ニュース
【九八・二〇】ニュース
【九八・二五】ニュース
【九八・三〇】ニュース
【九八・三五】ニュース
【九八・四〇】ニュース
【九八・四五】ニュース
【九八・五〇】ニュース
【九八・五五】ニュース
【九九・〇〇】ニュース
【九九・一〇】ニュース
【九九・一五】ニュース
【九九・二〇】ニュース
【九九・二五】ニュース
【九九・三〇】ニュース
【九九・三五】ニュース
【九九・四〇】ニュース
【九九・四五】ニュース
【九九・五〇】ニュース
【九九・五五】ニュース
【一〇〇・〇〇】ニュース
【一〇〇・一〇】ニュース
【一〇〇・一五】ニュース
【一〇〇・二〇】ニュース
【一〇〇・二五】ニュース
【一〇〇・三〇】ニュース
【一〇〇・三五】ニュース
【一〇〇・四〇】ニュース
【一〇〇・四五】ニュース
【一〇〇・五〇】ニュース
【一〇〇・五五】ニュース
【一〇一・〇〇】ニュース
【一〇一・一〇】ニュース
【一〇一・一五】ニュース
【一〇一・二〇】ニュース
【一〇一・二五】ニュース
【一〇一・三〇】ニュース
【一〇一・三五】ニュース
【一〇一・四〇】ニュース
【一〇一・四五】ニュース
【一〇一・五〇】ニュース
【一〇一・五五】ニュース
【一〇二・〇〇】ニュース
【一〇二・一〇】ニュース
【一〇二・一五】ニュース
【一〇二・二〇】ニュース
【一〇二・二五】ニュース
【一〇二・三〇】ニュース
【一〇二・三五】ニュース
【一〇二・四〇】ニュース
【一〇二・四五】ニュース
【一〇二・五〇】ニュース
【一〇二・五五】ニュース
【一〇三・〇〇】ニュース
【一〇三・一〇】ニュース
【一〇三・一五】ニュース
【一〇三・二〇】ニュース
【一〇三・二五】ニュース
【一〇三・三〇】ニュース
【一〇三・三五】ニュース
【一〇三・四〇】ニュース
【一〇三・四五】ニュース
【一〇三・五〇】ニュース
【一〇三・五五】ニュース
【一〇四・〇〇】ニュース
【一〇四・一〇】ニュース
【一〇四・一五】ニュース
【一〇四・二〇】ニュース
【一〇四・二五】ニュース
【一〇四・三〇】ニュース
【一〇四・三五】ニュース
【一〇四・四〇】ニュース
【一〇四・四五】ニュース
【一〇四・五〇】ニュース
【一〇四・五五】ニュース
【一〇五・〇〇】ニュース
【一〇五・一〇】ニュース
【一〇五・一五】ニュース
【一〇五・二〇】ニュース
【一〇五・二五】ニュース
【一〇五・三〇】ニュース
【一〇五・三五】ニュース
【一〇五・四〇】ニュース
【一〇五・四五】ニュース
【一〇五・五〇】ニュース
【一〇五・五五】ニュース
【一〇六・〇〇】ニュース
【一〇六・一〇】ニュース
【一〇六・一五】ニュース
【一〇六・二〇】ニュース
【一〇六・二五】ニュース
【一〇六・三〇】ニュース
【一〇六・三五】ニュース
【一〇六・四〇】ニュース
【一〇六・四五】ニュース
【一〇六・五〇】ニュース
【一〇六・五五】ニュース
【一〇七・〇〇】ニュース
【一〇七・一〇】ニュース
【一〇七・一五】ニュース
【一〇七・二〇】ニュース
【一〇七・二五】ニュース
【一〇七・三〇】ニュース
【一〇七・三五】ニュース
【一〇七・四〇】ニュース
【一〇七・四五】ニュース
【一〇七・五〇】ニュース
【一〇七・五五】ニュース
【一〇八・〇〇】ニュース
【一〇八・一〇】ニュース
【一〇八・一五】ニュース
【一〇八・二〇】ニュース
【一〇八・二五】ニュース
【一〇八・三〇】ニュース
【一〇八・三五】ニュース
【一〇八・四〇】ニュース
【一〇八・四五】ニュース
【一〇八・五〇】ニュース
【一〇八・五五】ニュース
【一〇九・〇〇】ニュース
【一〇九・一〇】ニュース
【一〇九・一五】ニュース
【一〇九・二〇】ニュース
【一〇九・二五】ニュース
【一〇九・三〇】ニュース
【一〇九・三五】ニュース
【一〇九・四〇】ニュース
【一〇

(第三種郵便物認可)　昭和十五年八月二十八日（水曜日）　臺灣日日新報　第一万四千五百三十四號　A　(七)

陸鷲決死の歸還

敵地を脫出精魂盡きて

基地附近の丘陵に激突

【○○基地二十七日發同盟】我陸軍航空部隊は過般敵國領奥深く進攻し敵航空機多數を撃墜破するの赫々たる戰果を擧げたが、その二機は敵地に不時着し搭乘員は直ちに敵兵に捕はれたが、内一機の搭乘員は巧みに敵の警戒網を突破して脫出に成功、その後二十五日の晩遂に○○基地に歸還した、この勇士は○○飛行隊○○部隊○○中尉（東京市○○區○○町○○番地）である

中尉は語る

敵地に不時着した時は殆ど夜であつたので、直ちに飛行機を離れ、その二機を約一粁程離れた地點に隱匿し、更に夜の闇に乘じて敵兵の警戒網を突破しようと決心した、幸ひ敵兵は我々の不時着に氣付かず、我々は闇の中を東へ東へと進んだ、その間敵兵に發見されなかつたのは全く幸運であつた、然し夜が明けると敵兵は我々の不時着を知つて盛んに捜索を開始した、我々は敵兵の眼を逃れる爲に晝間は山中に潜伏し夜間のみ行動を續けたが、敵兵の捜索は實に執拗を極めた、我々は敵兵の捜索網を突破するために山中を彷徨すること實に二晝夜、その間我々は食糧として僅かに携帶してゐた乾パンを食べたのみで水も飲まず、空腹と渇きに苦しみ抜いた、然し我々は敵兵の捜索網を突破して基地に歸還しようと固く決心してゐたので、この苦しみも堪へ忍ぶことが出來た、基地に歸還した時は實に感激に堪へなかつた、基地では我々の歸還を非常に喜んでくれた、

必死の意氣込み

新體制準備委員會へ

病軀を推す麻生久氏

【東京發二十七日發同盟】新日本の建設に總力を擧へての新體制準備委員會は二十八日晩かれることになつたが他の顧問的な委員會に先立つて二十七日午前十時から市内某會館に於て顧問を負つた市内關係官民合同の懇談會を開催した二十名の代表と目される顧問の中野正剛氏外數名の顧問は欠席であるが、各顧問を網羅した二十名の顧問は欠席であるが、各顧問を網羅した二十名の顧問は欠席であるが、各顧問を網羅した二十

運動

精鋭を揃へて 參加八校決る
奉祝中等選抜野球

【臺南電話】奉祝中等野球大會參加校は左の如く決定した

臺北一中、臺北工業、臺中一中、臺中商業、嘉義中學、嘉義農林、臺南一中、臺南商業（補欠臺北中學、臺北商業）

大會は九月廿一日より三日間臺中市臺中公園野球場に於て開催される筈となつてゐるが、參加校は既に出揃つた八校に決定したので愈々大會に於ては熾烈なる爭覇戰が展開されるであらう

臺北一中、臺北工業、臺中商業、嘉義中學、嘉義農林、臺南一中の六校は何れも優勝候補の呼聲高く、殊に臺北一中、嘉義中學、臺北工業の三校は優勝旗の爭奪を目指して猛練を續けてゐるが、臺北一中は昨年の優勝校であり、嘉義中學は昨年準優勝校であり、臺北工業は一昨年の優勝校であるが前記六校と並んで臺中商業、臺南一中が加はつたので、優勝候補も頗る混沌として來たものには間違ひない

臺北一中は投手陣に久子、捕手に中島、内野に佐野、小澤、外野に佐藤の主力を殘し、打撃陣は昨年に比べて遙かに強化されてゐるが、投手陣に不安があり、臺北工業は投手陣に大谷、捕手に中島、内野に佐藤、外野に佐藤の主力を殘し、打撃陣は昨年に比べて遙かに強化されてゐるが、投手陣に不安があり、嘉義中學は投手陣に大谷、捕手に中島、内野に佐藤、外野に佐藤の主力を殘し、打撃陣は昨年に比べて遙かに強化されてゐるが、投手陣に不安があり、臺南一中は投手陣に大谷、捕手に中島、内野に佐藤、外野に佐藤の主力を殘し、打撃陣は昨年に比べて遙かに強化されてゐるが、投手陣に不安があり、臺中商業は投手陣に大谷、捕手に中島、内野に佐藤、外野に佐藤の主力を殘し、打撃陣は昨年に比べて遙かに強化されてゐるが、投手陣に不安があり、臺南一中は投手陣に大谷、捕手に中島、内野に佐藤、外野に佐藤の主力を殘し、打撃陣は昨年に比べて遙かに強化されてゐるが、投手陣に不安があり、臺北工業は投手陣に大谷、捕手に中島、内野に佐藤、外野に佐藤の主力を殘し、打撃陣は昨年に比べて遙かに強化されてゐるが、投手陣に不安があり、臺中商業は投手陣に大谷、捕手に中島、内野に佐藤、外野に佐藤の主力を殘し、打撃陣は昨年に比べて遙かに強化されてゐるが、投手陣に不安があり、臺南一中は投手陣に大谷、捕手に中島、内野に佐藤、外野に佐藤の主力を殘し、打撃陣は昨年に比べて遙かに強化されてゐるが、投手陣に不安があり、嘉義中學は投手陣に大谷、捕手に中島、内野に佐藤、外野に佐藤の主力を殘し、打撃陣は昨年に比べて遙かに強化されてゐるが、投手陣に不安があり、臺北